マス雌に獣し特殊獣獣、 を関かれたが、英國雌か で関かれたが、英國雌か で関かれたが、英國雌か

佛伊兩國を除く

の二郎に煎じ詰めるものと離断す

最早

條約締結は不能

命命できり

線の特使となず、 関制山の蘇聯

平津で活躍

改組派彈壓

飛派は再び勢力回復

【東京十一日發電】目下

英國意嚮を明かにす

かにした。會國後酸せられたコント

米國は我要求を

依然諒解しない

若槻全權樂觀說否定

日米交渉の現状につき左の如く語と、日米間の日米である。日米間の日米間の日米間の日米間の日米間の

明際付として陸軍大學二學年に御在

止のため

三、上海航路輸入連絡關係曹類引端に關する件(承級と大汽とで研究後實行すること)四、不引取貨物照會に關する件(可及的迅速に取計ふこと)五、責任運輸機關の分明ならざる事故連絡貨物に對する辨償金支事故連絡貨物に對する辨償金支事故連絡貨物に對する辨償金支事故連絡貨物に對する辨償金支

してこれと同様の館を近く継続すだが個餐口に於ても登口を中心と

公的せる政策の覧行には、販売

因に第一回は六月頭に開館の模様

を問題たらんの電影の増製もま

氏を陝西に歸還せしむ

推議主催の船車連載運輸機器館は 八日午後二時よりヤマトホテルに 及て開催されたが、出席関係會社 は商船、郷船、近海戦船、大汽、 は商船、郷船、近海戦船、大汽、 は商船、郷船、近海戦船、大汽、

物市内配達に関する件

の起らぬを保し得ねの時に突覆事件

凡てこれ

物

100

んち、貴族院ありの 米議院は絶跡多数で現に金縁な

主義の大に可の主義の大に可の

0

大觀小觀

門緣

04

昔は品川の大量○樓の

外遊阻止

北將領會議で決議

切続率を請ふ

味 され監禁されて 共に蔣介石脈の

# 兩 意見

时砲巡洋艦協定成立說一 な

までアメリカ十五隻日本十二隻」なるべしと個へてゐるが、智の松一明してゐる「整大脈では一致を見、十日午後三時の陽全轍の「脈じてない、未だかゝる螃鵬すべ一年、リード爾全轍の交跡は八吋「致を見、十日午後三時の陽全轍の「脈じてない、未だかゝる螃鵬すべ」をリンドン十日歿電」英米線では「彩を茶蔵とし今や事實上意見の一「平全棚は記者に転し左様な事態は の重要爭點

張が明白なる今日別に政府の設明 十日政務港舎部院は會を開き養務 社につき協議し既に政府の政策主 社につき協議し既に政府の政策主

时艦の建造期と融通

主席全催會議 氏のそれとは大なる 英米の期待す



閻氏を歐米な



最を見てるる世族院親激教員補充 につき政府は各方面の関係を考慮して機敢殺領中であつたが、最近 で有言相の意中は四月上観に四名 を補死し内一名は片鴫政滅氏、後 を補死し内一名は片鴫政滅氏、後近 を相の意中は四月上観に四名 を動色すること、なり残り三名は次

3

東京地下鐵

民政黨議員懇親會

「東京十一日愛電」民政黨は十日 述べ萬蔵を三唱して七時学院会 を開催、山本郷間外三百餘名出版 が更に之を搬とし各歌階別に於て を開催、山本郷間外三百餘名出版 が更に之を搬とし各歌階別に於て を解析、山本郷間外三百餘名出版 が更に之を搬とし各歌階別に於て を解析に大人服親會を開き結束を除むる を解析に大人服親會を開き結束を除むる が更に之を搬とし各歌階別に於て を解析に大人服親會を開き結束を除むる を解析に大人服親會を開き結束を除むる を解析に大人服親會を開き結束を除むる を解析に大人服親會を開き結束を除むる を解析に大人服親會を開き結束を除むる

谷まで十種掘場事業を市債財滅大を起す事となり近く東京群から監

分子のほけ 失業救済のため

▲ 音田佳雄氏(長師) 同上 ▲ 書田佳雄氏(同上) 同上 「同上

同上

▲斯波泰四郎氏(三菱造船収罐役)

通一輔氏(川崎浩船収締役)

▲須藤裕氏(前大連恵兵分康長) 中九日ヘルピン丸にて東京に社 任すべく十一日各所歴訪暇乞を

大定 | 百萬鵬を以って行ふべく近く主教 | 省に職可申酬の智

船車連絡協議會

提出案と決定事項

- 日國民政府命令す く漢日事件の前科者で場合 ては確然なる繁外運動を砂 のけないとも殴らい不健分 つけないとも殴らい不健分 動を開始した汪標療派の 認可申請

震工中止となつである地下線事業 震致病の見地かち財政窮乏のため 変数病の見地かち財政窮乏のため

黨の結束に努力 各團體も意志疏通を圖る

一林家正蔵の逢った怪歌

女に子を

令嬢で育った

宛然現代の安達を原若返りたい為この修虐

水田耕作 に從事してるたのですが一昨年減緩から招ばれてこちらの農業就中水田事業について親察を委されたのが譲となって今度とちらに來たわけでと、なって今度とちらに來たわけで、と、な條件、例ので、これには自分としては無條件で希望する様に行はるとは、なり、のですが結局。時間、別の地に適合する様に行はるとは、なり、一般を持て、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、まして、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、、一般を表して、まして、これて、、、、これて、、これて、、一般を表 既から養低を負はせられた佐藤信服をれた岳調で新しく浦八農神 日鮮の風襲急な頃で十五歳の少 年でした。そしてある程度になる迄に間分苦勢をしたものです る迄に間分苦勢をしたものです 本田 を作 らうと云ふので オ耕養その他に費用も要するだ らうがこれは此むを得ないとこ らっかに用るる響でもなんだから少し 長い目で見てあて頂きたいものです、これに用るる響でキャタピラー機三十周力のを二豪者で約二萬五十月のを二豪者で約二萬五十月のを二豪者で約二萬五十月十五町歩ですがこんた最法は 新種類にはもう歌目でどうしても こちらで行はなければならない のです、六百エーカーと云ふと 物です、六百エーカーと云ふと が は 100です 大百エーカーと云ふと かってすがこれが 100です 大百エーカーと云ふと かってする 100です かっと 100です 100で て約六百エーカーの

サ名位る で汚むのですから大した相選ですよ。これには自分で米岡から専門の日本人を 一人連れて来ました『寫眞は佐

買った人は忽ち重大

と生血を

八形派いた

世であると 本 御事を扶養伽館に揺続し野迎を乗るれたがは事が大きのでは、 本 御事を扶養伽館に揺続し野迎を乗るれたがは、 本 地大のでは、 本 は、 も に、 が は、 の は、 を またいと の は、 を またいと の は、 を またいと の は、 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 の は 。 株案天然録事は十日下後入時代 東長官および知軍司令官を訴問し 東長官および知軍司令官を訴問し 東長官および知軍司令官を訴問し

林寧天無領事は十二 林奉天總領事 けさ赴旅

ろしくも又興味ある奇談!

るる、而して大連は郊外へ延びて 現等の実際に移ったが正午休憩しむ方式の分が七萬剛餘となつて 一場の検抄をなし注意事項診察事を合して十五萬側内十八萬圓は本 の鵬群を纏つて保本地方部長よりの調整を纏つて保本地方部長よりを持ちます。 一場の検抄をなし注意事項診察事 (株本地方部長以下名) 大部分は大連郊外の設備

南滿瓦斯事業費 昭和五年度は二十五萬圓

**神観技術を職長とする支那海軍** 『ベルリン十五日製電』支那海軍

を観察する猛めであると 洋艦エルザック及びプロイ

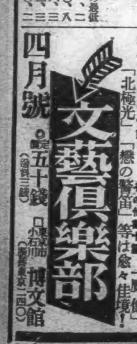
ルリン着

一行

米國式水田經營

満鐵農務課に委囑された

佐藤、元氏けさ來連



十二日(南の風)編時へ晴 昨日の最

ったが最近の典代、海敷税等の破一は一千萬圓以上によると浄湿されて不成立浄泉を踏動する方針であ ある面して見てり替へによる減板に放けて歳入は原販とし ふに決定し目下主税局で調査中でである。 おる面して見て 主税局で調査中で

積り變更

税減收等を豫想し

一日發電」影響院の世界の一日發電」影響院の世界の一日發電」影響院の一個では全國的に選響原の一地方長官に脱令し投票医の地方長官に脱令し投票医の地方長官に脱令し投票医の地方長官に脱令し投票所の地方長官に脱令し投票所の地方長官に脱令し投票所の地方長官に脱令し投票所の地方長官に脱令し投票所の地面がある。

**週人口關係を考慮** =

一、連新貨物受収超弱行の単析で別が、連新貨物受収超弱行の単析で別が、連新貨物受収超弱行の単析で別が、

に関する件(**後**來通り 4 (出来るだけ)

日支交渉が推脱っ 日米の交渉するみ、ロンドン会

大阪、戦車取締を要する機器で活動小量の検承の油脈は 職米の實業を観察し

回綴りるの果正月風出回経りがある。

天氣繁報

のお禮はは の<br />
郷が取り持つ<br />
縁か 。 顔見合せてこれは 隣の病人へ見舞に來た女 V

生総補償法など厄介のまるあり、

脚脈は

●結ぼれ解けね一人の悪縁 ついまろび寝の蔵の中 の場の下で握り合った手を手外れたボールが取持つ機 この手 ○ダンサーにもてもこ つものの中 ○英房をだます手 いなな

新鮮な野菜の荷

育いもの、春めいてくると食慾が

鮮な野菜類を製器する、

みつば、

けさ入港のほんこん丸にて

をギクテリ徴めた大きな職が十一日入港の香港九時

わかな、大根、ねぎ、かぶら

のため例年より出疆りが賑かつたためじやし山の様に積まれてゐる「三百五十戦からの」

ル制資施に就き逢坂町遊園

ゐるが、右に

10回 1、110 大宝、公里 1、20 大克、1至 1、20 大克、1至

實現困難

建坪六十坪の大工木工場を演ぶ場は幅五間、長さ十二

た。 一名能自四名にして、遺憾はいづれる ・安寒ヨ分部倉庫に安置したが、 ・安寒ヨ分部倉庫に安置したが、 ・安寒ヨ分部倉庫に安置したが、 ・安寒ヨ分部倉庫に安置したが、 ・大き音野の内には縦海滅兵分除長音野

鎮海へ急

軍部へ調査命令

ものにして、

需要家の損にならぬ

ル制實施

要字上から見た満電の言ひ分

であった自家用愛電所の設置には親、職て一部有力者内で計量を開催し種々緊策を蹴識して診験を開催し種々緊策を蹴識し

拠出してゐる、

が年のメートルはによる特に大萬國に上る旅院での一萬國となり、一ヶ位が、1000年間となり、一ヶ田で大萬國に上る旅院である。

更人館、態敷の四軒の現

あると左の如き最

き南浦電氣は約束燈にを却つて は八時間八分となり、假にメート ル態を實施しても現在約束燈によは入時間八分となり、個にメート 時を一日使用量に換算すれば吾妻であつて、これが使用キロワット 時間だけは監督出來る器で、決し

十日は帰る陸軍記念日なので富日十日は帰る陸軍記念日なので富日 分項フキルムに引火し火は忽ち肥を半型映画せる際、同二時四 燃え顔がり遂に百餘名といひ、大いに狼狽せるうち火 

を開きたる時は既に一蔵火の海十数分の後で外部より中央非常 動つけ消火に銃 く錻火し、直に各 に居合せたる井上職海戦祭 忘れ得ぬ提督東郷元龍の挨拶がマ

たる小學生徒の死 令旨を

早春に相應で

を賜はり渡口首相 らく此の機を造してはあるまいたの承認を得たものである、元との承認を得てものである。元は言てなき事が斯る演壇に立つは言てなき事が斯る演壇に立つは言てなき事

香港丸のお客さま を帯び川崎と

顔觸れも賑々し

崎、三菱兩造船所の重役連

と 上京種々運動中であった大連商場 に行つてゐました」それに自然者 に行つてゐました」それに自然者 に行ってゐました」それに自然者 に行ってゐました」それに自然者 に行ってゐました」

同舟で大連乗込み

満鮮を

百順級デーゼル船四隻を建造する事の強表を見たことによつて、この不景無時代に飛んでもない好いの不景無時代に飛んでもない好い ボロ 重長止尾博士、程生、吉田兩接師 変の方は大掛りで頻波氏の外に稲 変の方は大掛りで頻波氏の外に稲 等一行四名、こゝもと吳越同州と

和主の高剛又一島氏等々……」 一同も同乗來道、この外にも高階 と東久井氏の老父辨吉氏ほか家族

の部品製旣

つ二仕奉新

が無日にわたり種々大門(戦と交れが無日にわたり種々大門(戦を)を れが無日にわたり種々大門(戦と交れが無日にわたり種々大門(戦と交れが無いなど)を と何れも技術者の出身だけあるか、聞くところによる氏一行も同様大汽に用事があると

(=)

自家用發電所を設け

くまで満電に對抗

トル

制に變更で

い意氣込

に乗船大連に高飛びを全てたから では恰度十一日中に同船が入港の では恰度十一日中に同船が入港の では恰度十一日中に同船が入港の ころ得意先より約三百厘の店貨幣が扱い。して、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、1000年度、 集金拐帶逃走か

今曉二時半迄に遺骸全部を收容 日小崎子譽に捜査廳を出した明となつたので主人金青龍は

士は乾。 美濃、小沼の三氏と決定

が方面では大恐慌を来

乗 1トル線を電施する場合は、脱密 を起すことに決定、順面、敷地を を起すことに決定、順面、敷地を を起すことに決定、順面、敷地を を起すことに決定、順面、敷地を を起すことに決定、順面、敷地を

1トル部を實施する場合は、殿奈

**て需要家にとつてメートル** 

好況に向ひつ」あるので來る二十に一年を報道し營業成績も次策に 日から三十一日にわたつて内地及してゐる 日本航空機会會社では開業以来既に一年を經過し營業成績も大策に 所の企て るとの事

上署への極出によると常 員

十一日午前十時過ぎ埠頭正門を海 ところを水上餐食に収摊へられた ところを水上餐食に収摊へられた ところを水上餐食に収摊へられた 村豪謀長は鍼義に向け急行したまに軍司金部よりは調査のため中 拳銃密輸船員

満洲牧場の

急

告

純良牛乳値下

日を

大連市が信憑町市場内の牛肉店舗青天に貸下げた事が個人市場商人書氏に貸下げた事が個人市場商人を西公園町五三牛肉輸用商山田常った。併し市常殿は市の威信を保した。「けられ猛烈な反動を受けてるたが、今回市場では変な態度を示してるたが、今回市場では、大連市が信念の方針で進む可く強い。

要塞司令部にさびしく安置さる

鎭海の大椿事詳報

組もあり如何に常時その酸

中村參謀長

●時代の尖端を行く 大連の流行は玉澤から 大連の流行は玉澤から から新しい東京製品の質質を表現する れば、東京製品の質質を表現する れば、東京製品の質質を表現する れば、東京製品の質質を表現する 用妨害、損害賠償の訴訟でも提起しと云ふにあり、場合によつては信

東に機井要総司令官は直ちに事件共に機井要総司令官は直ちに事件

夫の行方 妻子を捨てた

用金二、背優の生命を保持するのであります。スプリング ール天パンズ各種 二宝Oより 大連署へ捜査願

7-

である、右につき市の言ひ分を餓いたるのと思明を裏切って謎店舗の使用中 東京王澤運動具店東京王澤運動具店 

独物 武 士

ラデオを通じ

東郷元帥が挨拶

海と空の博覽會開會式の當

) 題 館 白鳥羽毛優等品 作業服 羽根布團製造元 古田 大連市山縣通三井物産債 大連市山縣通三井物産債 大連市山縣通三井物産債

なら

元

の一根本の の意味を以つて現事務所 無運搬の際自動車で温難するた 無運搬の際自動車で温難するた

貸下店舗の使用 突然、取消す 信濃町市場の牛肉店舗問題 一揉めは免れぬか 同人は作年十二月ドイツへンプト が、自動で一級の人とかそれを費 が、自動で一級の人とがそれを費 が、自動で一級の人とがそれを費 が、自動で一級の人とがそれを費 が、自動で一級の人とがそれを費 が、自動で一級の人とがそれを費 が、自動で一級の手 に被してるたもので三面目に窓に に被いるが、 が、 が、 が、 が、 が、 の手 の手 の手 のもので三面目に窓に の手 のもので三面目に窓に のもので三面目に窓に

近週し て貰ひたい、何もて貸下店舗を市に を貸下げやう

滿洲牧場牛乳價格

均質牛乳一合六錢五厘

洲

満洲牧場の牛乳は

と云ひ、山田氏の主張はまるのだから諒承して質ひたい許可を取消すと云ふのではないから店舗の空くまで待つてくれたと云ふのであるが、何時空くととあるのであるが、何時空くとという。しかも市より貸下げを受けたり、はいれぬり、使用料は収たり、はいれぬり、使用料は収たり、はいれぬり、使用料は収 

非道い ではないですか、 私は市に對し賃下店舗の使用出 来るやう要求すると共に内地か 十一日より三日間限

△野理費十銭敷きます

電話で御註文下さい 利荷着 臺灣西瓜、同バナ・ トキワ橋。クダモノ店 天満ビルー階 M 南海洋行小賣部 



The second なが、大きない。

||辻利食料品部||

番番

合服の高級旣製品陳列開始 

「頭ひはそんなところかも知れんで四、五日の雅定、だが話の工 合によつてはながびくかも知れる

バー廿圓より

勝

合服背廣三摘廿八圓よりオー

カメラから覗いた北満

山村水太郎

軍の動物で横死した日本女性の名が祀るされてあ

イブ街へて

(H) 雪の野塚 郷二間、瀬さ一丈、とても素情 いち料来諸覇へかけてほんとの質 ・文字。

た木標の根は深く雪に埋もれてる でた、町から離れた淋しい墓地で でた、町から離れた淋しい墓地で

(1) 雪の墓地

五

開いて見ると、 「賦脱致死経」添へ書として。 「賦脱致死経」添へ書として。

清元小唄―

大和之丞浪曲大會

大和之丞浪曲大會

連中「ピカー芝居じやネ」とけ

正宗新九郎正宗新九郎

が一番や

\*\* が蒸し返して傷へら

會場 歌舞伎座 會場 歌舞伎座

讀者優待割引券

一般らせたま、置き換るはやすい

関門が飲みさした銚子のあぐんだお他は間の襖をた

**满洲日報販賣部** 

滿洲日報販賣部

で一気にゲイ

育をぬけ出る手段を考へは

が限についた。

野いたお方に書ひもせで好かぬ 学業に呼びこまれ山寺の入相告 でるの館の壁、港行無常とまっ の胎、わたしやせらに上りつめ 花の頂きどれ往つて見よら、花 花の頂きどれ往つて見よら、花

の清元小唄は綱山陽の作、 久藤太夫開幽の新作もので その歌詞左の通りである である。

のであるが

記念日

第三個

第三 御禮格に依り用布代を計算致します。

三日

間

弊店は既製品部の充實をす

0

る

注

在來のやうに符牒番號等で一々申上げることをせず、一切見本と共にその一ヤール價額を附記いたし第二 用布は一ヤールに就ての價額を申上げます。居た點を一々見本と共に明記致しました。居た點を一々見本と共に明記致しました。「毛九〇%絹二〇%」とか『毛九〇%綿一〇%」と云ふやうに、其他今まで商賣上秘密にして第一 羅紗地に就ては一品々々に原料(毛、絹、綿)の性質割合を全部明示致しました第二 羅紗地に就では一品々々に原料(毛、絹、綿)の性質割合を全部明示致しました第二 羅紗地に就では一品々々に原料(毛、絹、綿)の性質割合を全部明示致しました

く智感院、その機門の夕ぐれに

関着で程

旅海りでも氣がつくまい」

で「蘇蘇」の一包、おそる

◆特作映画である。 対いロマンスで純樹 中財を起し、多情な で、これにウイリル・ダゴー を開かなリル・ダゴー を開かなリル・ダゴー を開かなリル・ダゴー

それで聞める時は來ない



(48

清水二段宮武喜三太氏臨時手合門子

宫武喜二大江

旅婆となり、この夜のうちに旅伝をかしいも忘れて、いつそのこと

りにいることを りにいることを りにいることを りにいることを から暗示をがまるのだ」 から暗示をがまるのだ」 から暗示をがまるのだ」 から暗示をがまるのだ」 から暗示をがあれてあるのだ」 から暗示をがまるのだ」 から暗示をがまるのだ」 からいつてゐるのだ」 からいってゐるのだ」 「さ隣近へいつてねるのだ」 から思ひつめてゐる。 から思ひつめてゐる。 と、概述へ入った臘川、そのま は続はわれとわが試みてある砂 で 情炎の力は窓々お似をそよのかす のだつた。 第の手座を、合鍵式めて押開くと をなるべき品は悉く難の、きり となるべき品は悉く難の、きり となるべき品は悉く難の、きり となるべき品は悉く難のたま、職 となるべき品は悉く難のたま、職 となるべき品は悉く難の、きり

あらうか、数十包が酸粉されてあの外に、調合調整された砂楽でもの外に、調合調整された砂楽でもの外に、調合調整された砂楽でも まつては、まさかに手を下して数 がはかょらう、それに難の効果に がはかょらう、それに難の効果に

お低は空のほのじらむを待つた

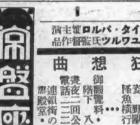
ハンガリア狂想曲

「麒觚」「巌郷」と朱書きされた

石なリストの名曲

◆また会にを通じて流れるメロディカルた良さと共にエロティックた何ひが可減りに强い作品である。たな残念なことは無摩版であるために終始一貫して服館が深いと賞讃されてゐる伴奏効が深いと賞讃されてゐる伴奏効が深いと賞讃されてゐる伴奏効ある。

常 密 座 十日



曲 電話 三二九別 指 想御願覧料・・

演主軍ロルバ・タイデ 品作督監氏ツルワユシ

理由

理

まして御座います。要するに『早く良く安く』と云ふのが弊店既製品部の全部で御座いますは由 大量仕入に依るため柄地質等思ひ切つで豐富に取捕へ得ること、店内には常に各種數百着を用っ、技術者に一人も所謂出來合ことを一二、完備せる(特に連鎖商店街の新店舗)の工場で充分なる工程の下に製作すること。正由 一、技術者に一人も所謂出來合ひ品向きの者無く全部特別注文部の者の手で製作すること。正由 一、技術者に一人も所謂出來合ひ品向きの者無く全部特別注文部の者の手で製作すること。正由 一、技術者に一人も所謂出來合ひ品向きの者無く全部特別注文部の者の手で製作すること。正由 一、技術者に一人も所謂出來合ひ品向きの者無く全部特別注文部の者の手で製作すること。正由 一、技術者に一人も所謂出來合ひ品向きの者無く全部特別注文部の者の手で製作すること。

拾拾

理由 一、大量仕入に依るため原價の低廉 二、一月二月の比較的閑散期に製作をするため工賃の經満足をして頂ける確信を得たからで御座います。如何なる點で御満足を得るかを具體的に申上げます率仕として既製品部の大擴張をいたしました。數年來の試練を經で弊店の既製品は充分お客樣各位に御事かにして既製品部の大擴張をいたしました。數年來の試練を經で弊店の既製品は充分お客樣各位に御事かにせば洋服をお安く着て頂けるか』に就て永い間苦心して來ました弊店は、今年からその唯一の『いかにせば洋服をお安く着て頂けるか』に就て永い間苦心して來ました弊店は、今年からその唯一の

料金特に普通

安く

又

-[2]

レウユウ映画の費玉篇 ブロ

十日公開!

0

配御

イヴリン・トライオン氏でした。

ラブオ

Ē

春の血は燃ゆる 春の血は燃ゆる 春の血は燃ゆる 春の血は燃ゆる 春の血は燃ゆる 春の血は燃ゆる 春の血は燃ゆる 春の血は燃ゆる

出來るだけお安く提供したいため断然現金主義を實行いたしました。 安く原料を仕込むことが出來る次第です。 申上ぐるまでもなく現金でお願すれば資金の循環率早く、 弊店も現金で仕入れるため原價に於で既に

そのために商品全部を最低値段に致しました。今まで掛賣りをするために生ずる集金費、資金固定に依

弊店は昨年末連鎖商店街へ新築移轉すると共に商品全部を正札現金でお願することに致しました。

客

樣

0

爲

0

現

金

主

る金利貸倒れ等を全部商品に加算するのが通例で御座いました、然し弊店はかやらな不合理を廢除して

現金を本位といたしましたから正札を一割引きいたしません。勝又は最低値段を附けて現金でお買上 を願つて初めて大連一堅牢でお安い洋服を差上げることが出來るので御座います。

特に連鎖商店の共通商品券で頂くここを悦 存します

大連

軍話六七六一

-二二一四九番



昭和五年を期





CONT. NOTICE

世代の記載である。日本の経典である。日本の経典である。日本の経典である。日本の経典である。日本の経典である。日本の経典である。日本の経典である。日本の経典である。と、一日本の表別の主人である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別である。と、一日本の表別では、日本の表別である。

一齊安を演ず

芸雑は経

重要商品

一月中の

小変・植えんとしてるた者が小変・ が決定する迄は相場は別様き学院 が決定する迄は相場は別様き学院

カゴ五月根)

層加重したゝめに銀行

おける質放ちは落潮の中で

ので來る廿八九日頃大阪へ赴き

第の報告をなし役員改選を行ふ筈時から湖月独上にて定期機會を開時から湖月独上にて定期機會を開

三業組合定期

二九八〇百箱 二六〇百箱 三二八二事 △五一事 三二八二事 △五一事 二十八十枚 二二一千枚

**黄** ← 超高

鈔票は軟調

棉花は新安値

回復し得る者までも映産の運命にして三層四、五十銭の品を一間に対損くる有線である、率天の薬商と取引せる大阪商人は後等の支機の悪いところから除べ赴率して取立てをなし現金の代りに商品を回放するのでこれが営め薬商との機能を促進せしめ日時を借せばいる。 

商品を

大阪の商人は を訪問題々打合せをなした を訪問題へ打合せをなした

實情を知らない

奉天商議が斡旋する

野添書記長語る

があり、斯くの如き となす機範側の件其の他を決した郷商としては見るに忍びざるもの を「熔解のみに使用するもの」を開発項の解釋解來の限見を杜響するので在率の 遊するもの」の制限條項の解釋解る結果となり斯く整商の鍛産は 一、無税にて輸入さる層及び古織

商船の定期船 貨物運賃値上か

日本實業團の

近く聲明を發す である、然るに東支鐵道の運行が しての獣語又解くその姿を消し不 しての獣語又解くその姿を消し不 のでは、大きない。

滿蒙視察中止

時期に非ずとの理由で

ぶるに一昨年來奉天票の資本建値 関新の結果商品が三割安となり加 順が三割も暴落し、更に日本の金 一

大阪面人間の連絡の協調機関とな 大阪面人間の連絡の協調機関とな る積りである

十日午後一時より観賞を開いた総代東京十日発電】銀織協議會では

を近く感明されるであらうと がを近く感明されるであらうと

した総職商職書記長の醫る属によれば日華實遊蔵會及び當事決定し五月ト旬頭出發の豫定と傷へられてゐたが十一日醫選

鞍山か新義州か

絶裁の肚にある

昭和製鋼所問題で上京中の

篠崎書記長歸

糖價の世界的慘落に

大糖産國キューバの惱み

二十數年來見ぬ新安値

鐵鑛協議會

関は既報の通り東京側八名、大阪側六名計十四名と額觸れる関は既報の通り東京與八名、大阪側六名計十四名と額觸れる東京の日華實業協會及び大阪の日華経濟協會の結構により重要京の日華實業協會及び大阪の日華経濟協會の結構により重要なの日本経濟協會の結構により重要なの日本経濟協會の結構により重要なの日本経濟協會の結構により重要なの日本経濟協會の結構により重要なの日本経濟協會の対象により の」如くである。然るに現下の海

船運賃の値上げの意識を有するも 整態に復したので大阪商船本社に 常態に復したので大阪商船本社に 態に復したので大阪商船本社に 相常にあり、歌次

に移すけばいているといれ者が船が高さいであるといれ者が船が高さいであるといれ者が船が高さいであるといれ者が船が高さいであるといれ者が船が高さいがある。

1万里 村 日本 の大相場を付けたので 「京城十一日發電」京城株式市場 前場は立會を開始する に於ける當所株の仕手職は昨年以 ない 京取株暴發

意圖を有する以上、大連 ても衛主艦の誤解を求い に雙分の値上げを行ふい に変分の値上げを行ふい 高泉の一般的の不祝に 上げ實施の如きは非常

大豆は暴騰 大豆は暴騰

胂芦豆粕

荷斯 共同建築事務 外野林 共同建築聯會三階

工艺

である、とは、 をもの機能のの他一郎。 をもの機能のの他一郎。 をもの機能のの他一郎。 をものである。 をものである、というである、 をものである、 をものである。 をものである、 をものである。 をものである、 をものである。 をものでなる。 をものでな。 をものでなる。 をものでなる。 をものでなる。 をものでなる。 をものでなる。 をものでな。 をものでなる。 をものでな。 をものでな。 をものでな。 をものでな。 をものでなる。 をものでなる。 をものでなる。 をものでな。 をものでなる。 をものでな。 をもので。 をものでな。 をものでな。 をものでな。 をものでな。 をものでな。

五品保合 株 式 保合

海標

成養手轉運

一三月一日より一切の本 三月一日より一切の本 て國營所船線に認つた る、尚本年中に於て油 る、尚本年中に於て油

X外內

衛媛 生房

工事の御用

大連市三河町四 大連市三河町四 村 村 村 村 村

**藤 病 院** 



の界車轉 大強市山縣 村 奉沙族 イリ 河河 東 店 B A ケンネット號 號 ス

なる歴像は

斷で月並の讀物上非す

朝鮮の二首腦者語る何ごか弔慰方法を一

張學良氏が

環線粉を観聴する事となった 乗合自動車、貨物自動車から道路 乗合自動車、貨物自動車から道路

日支關稅協約は

南京にて假調

重光代理公使十一日夜

上海出發

に至った、氏は難代理由につき左 に十分官邸に横口首相を訪り諒解 た山道機道大官は十一日午後三時 た山道機道大官は十一日午後三時 で表現のたが、首相も之を続とする

を な 激が膨く困つてある際だから労 物が膨く困つてある際だから労 を を を は 選挙も 満んだし素志を質

は十一日午後六時からヤマトホテルにおいて開催された、 総合であった、村井啓太郎氏は愛起人を代表し送別の挨拶をなし、小胎を代表し送別の挨拶をなし、小胎を代表し送りの

黑金泰義氏

後任に決定

十二日に發令

最後の解決を行ふ

から

版/N社兵を見つゝあるが、北平で 関内に出兵を決定し既に山海間に で、北平特党十一日数』張摩良氏は は

重大観してゐる

北平では相當重大親

小橋前文相

召喚訊問か

義教費問題對策

陸軍首腦部が協議

櫻井司令官以下の責任を問ふか

杉山局長急遽鎮海

鎭海に於ける大慘事

見玉政務總監

日 | 東京十一日愛電 | 銀海酸要塞の | は以下関係官の責任を限ふに至る | 中後一時を過ぎるまで要食 4 摘ら | 銀形に質してあるが、総計概井司会 | 銀行する事となつた | 銀版・日本の | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 質に驚愕した

飽く迄貴院の諒解を求む 十一日閣議にて決定

を設明したる後直ちに注続時をし、教育費者譲聞館に関する貴族院の地方自治師の販売に関するもの) 見顧末其他を報告したる後、義御職職は午前十時年開會、松田拓相 町田農相より第二回糸僧委員會の脱職は午前十時年開會、松田拓相 町田農相より第二回糸僧委員會の水質・大定契綱及び関係銀行代表との會議を表現した。

田中善立氏

のにして追って通商総数歌に関する他の眼壁全部の際次を持って日支通商條約が締結さものは設定せず、日支間の特殊貿易品に對する税率を所謂互惠的に協定したもものは設定せず、日支間の特殊貿易品に對する税率を所謂互惠的に協定したもむ關稅事項の一切並びに一部外債整理等に重るもので別に京惠税率などいふべき歌に闘する協定は日支關稅協約と稱し內容は通商、航海及び陸境關稅を含配に闘する協定は日支關稅協約と稱し內容地發列車にて南京に赴き支那側と會見しり延獅されたが、電光代理及僕は本十一日夜富地發列車にて南京に赴き支那側と會見しり延獅されたが、電光代理及僕は本十一日夜富地發列車にて南京に赴き支那側と會見して温季神電十一日夜3昨十日行はれる響であった闘級交跡に関する日支双方の館見は双方の都合による上海神電十一日で3時十日行はれる響であった闘級交跡に関する日支双方の館見は双方の都合により

【名古屋十一日發電】前代義士田

れるに至るまで効力を有するものである、

題き誠に痛じに絶えず、厚く用 前途ある事生その他多製殉職の 類でに於ける不職の事題により に十一日午後一時半左の形気がある。 二十兩師麼及び鮮內小部隊の將校 二十兩師麼及び鮮內小部隊の將校

である

馮玉祥氏

博達相成りたし 博達相成りたし の事題に終われ、厚く用 がある事生その他多数殉難の がある事生その他多数殉難の がある事生をの他多数殉難の がある事生をの他多数殉難の がある事生をの他多数の難の がある事生をの他多数の難の がある事性をの他多数の難の がある事性をの他多数の難の がある事性をの他多数の難の がある事性をの他多数の難の がある事性をの他多数の難の がある事性をの他多数の難の がある事性をの他多数の難の がある事性をの他を数のが がある。

政務總監から 関を贈ること」なった

深甚の弔電

を執行する事に決し目下表れる を執行する事に決し目下表れる を執行する事に決し目下表れる を執行する事に決し目下表れる を執行する事に決し目下表れる を執行する事に決し目下表れる を執行する事に決し目下表れる を執行する事に決し目下表れる を表現る。 は百五名となり内四名は依然身元 

で主催したか夫れ共産が主催した の一人當り五百圓位かと言をれて ある、簡整軍艦は映鑑會は要素権 の上決定されるが、大陸 が大れ共産が主催した。 者の用配方法に就ては杉山軍御局に東京十一日發電」領海事件遭難 五日米國オーイオ州タリーザランド市立經院の火災で百二十名の死状市立經院の火災で百二十名の死状市立經院の火災で百二十名の死状で

四名、子供二十名で、薫觞者は三生一名、其の他二十四名(八大人 群總督府も型財団駅に<br />
参加する<br />
野港しごが主催したものなる時は<br />
朝鮮總督府に関合せを行つたが、 つき松田坂相より見玉政部機能定

製い、最近の記録では昨年五月十 の観光者を出したが、火災の結果斯る多数 を出したが、火災の結果斯る多数 が、最近の記録では昨年五月十 日本のでは、 のでは、 の

師事とされてゐる

鮮内軍人より

未曾有の悲慘事 最近の記録では三番目

見識だったことは火災史上未曾有 ・ 被害者が瀕ひも瀕つていたいけな 出し、今回の事件は實に第三番目 弔慰金

観賞の閣事

田文

「東京十一日愛電」十一日の歌歌は三月末を以て駅止となる歌歌記 電職駅止の件を決定之に伴ふ聡宏記 復興局官制 本月限り廢止

『東京十一時發電』を総は海銀行 は百萬間、戦中研業銀行も百萬國 をれた(昨十日登襲した、協テヤ の兌換を行った 任内藏是與實人二等) 一名 原 治 外銀正貨兌換高

| 北平すま十一日を | 最近、中央と西北軍との間に突縮進行し、概と西北軍との間に突縮進行し、概 返唉か 中央と妥協説

はいかなかったのである。 はいの単加を記したのは極めて皮肉で大十萬人の加入者を有するカナーが、で大十萬人の加入者を有するカナーが、で大十萬人の加入者を有するカナーが、で大十萬人の加入者を有するカナーが、大者中一九二九年に之で斃れたものは、でいた。 

運合問題決裂か 三社の歩み寄り困難 佐願免本官、各通) 大願免本官、各通)

学回の蘇聯につき世間で するものもあるが絶動に するものもあるが絶動に するものもあるが絶動に はない、若しそうならも はない、若しそうならも はない、若しそうならも はない、若しそうならも はない、若しそうならも はない、若しそうならも はない、若しそうならも はない、若しそうならも はない、若してうならも はない、若してうならも はない、若してうならも はない。若していた他動と

大官山道町一氏部低の起光、十一村千後四時間口首相は安産内相を利田町官邸に揺り 一大路の お光、十一日子後四時間口首相は安産内相を

金泰義氏と決定し即夜持遇り開散

Ŧ

後場

定期後場《單位段》 審付高值安值大引 照外表分型000条公型01日 期条次分型000条公型01日 原则 有五十一萬圓

第三館館庫の設計を進め、未開べ を観二十八萬順の就績を出すべく

打ち込ま

れ、その表象が三月九日

は観山の智鶴によって整く密かにのでなく、日支観筈の有力な楔子

らに日支の共存共衆を提唱するも

覚護は富雄に處理せられること

師コールハウス氏を招聘し、二年 リンマーシャル工業事務所より表リンマーシャル工業事務所より表

て疑書きされたことを日変陳國の の五百噸第三最新式鎔鑛庫によっ

界に向つて誇り、殊に支那個人士 力苦心の結晶であって、 めたことは、これ添く日本人の努 割人の 出

に向って贈り得るところであらう と思ふっすくなくとも晋人は、徒

高橋を活用し、新らしい時の戦争を高橋と化し、しかの戦争を高橋と化し、しかの戦争を開き 事類をも計費せんとまでに至ら

新に火を入れた

するに際しては多量の材料を携帯ある。この六名の調査を行ったので数山鐵鶴の實地調査を行ったのである。この六名の調査を行ったのである。

明によって經濟上の採用經營を可被山の健康なるものが技術上の設

能ならしめたのである。

0

ところでこの登録處理なるもの

も、わが日本の満蒙開發といふことが、何人によつても看板し得ら とが、何人によつても看板し得ら とが、何人によつても看板し得ら

鞍山新式鎔鑛爐

をしめ、また製織所よりも六名のせしめ、また製織所よりも六名の歌門家を歐米に製造し、各地の選挙門家を歐米に製造し、各地の選挙に登り、その間ありを引き出版。新来し得たのであった。而して米国二ての監験は大孤た。而して米国二ての監験は大孤た。而して米国二ての監験は大孤なのが認識など、というなど、

理といふ問題であつた。

採算、可能が報告され、同時に製 像所においても原願を焙燃還元す をあった法を愛明した。すなは多製

閣氏の屈服さ

社

說

中央で再び審議か 辭令發表を突如禁止 就山後崎の加き食崎も人間生活に が非常に鬼跡した場合においては が非常に鬼跡した場合においては が非常に鬼跡した場合においては され得るや否やは、大なる疑問とされ得るや否やは、大なる疑問を変して極端的に探察

三十五から四十パーセントの役 を構理し、それに富飾同程度の がの重大分岐配であつたのである こゝにおいて補鍵にては、無 こゝにおいて補鍵にては、大正九 であったのである。

かる、いはゆる酸山式選売焙線 動の粉除する作業をも容易ならし 動の粉除する作業をも容易ならし 動の粉除する作業をも容易ならし する、いはゆる酸山式選売焙線 動の粉除する作業をも容易ならし

閻氏辭職問題を

に考へる向あらば、それこそ支那され、完全に統制が行きわたるやとて、それに支那四百餘州が続ってれば固氏が葬氏に屈服したから

神正を行った上発表されるのでは 関係あるらしく或は中央常務會議 にて事件を再度審議して手續きの る監を見ゆる機會に貴族診臓に設 のののでは 関係のののでは 関係のののでは 関係のののでは 関係のののでは 関係ののでは 関係のでは に関係が に関係が

お 日午後七時に至り離に同日國民政 関係あるらしく或は中年 勝命令で愛出した闘縁山氏の本郷 にて事件を再度審議・住一 職部職門可ならびに職米特派調査 補正を行つた上旁表され これの作の掲載禁止命令を全関新 ないかと見られる ないかと見られる

津浦線の中央軍

濟南に入城

**顧軍總指揮部を設置** 

古田 医 島里長 東京十一日 要電 」 瞬島文理科 大野長吉田野龍氏は十一日午後 大野長吉田野龍氏は十一日午後 大野長吉田野龍氏は十一日午後

後に至り、形勢は一變し、いつのれてゐた。然るにも拘らず、そのには六分の勝味があつたと報ぜらせんとして緊張したとき、山西郷

会につき報告する處あり午後零時散につき報告する處あり午後零時散

道路稅徵收

歌してゐるが、この観光感が我園「審やバンフレット等を此等観光外に 多數に達する見込みで既に鍛造省 客談致に努めてゐる鎖道省は大い 多數に達する見込みで既に鍛造省 客談致に努めてゐる鎖道省は大い 多数に達する見込みで既に鍛造省 客談致に努めてゐる鎖道省は大い の招致を受けた分でも二千餘名に に馬力をかけて綺麗な名勝地繪集 の招致を受けた分でも二千餘名に に馬力をかけて綺麗な名勝地繪集 パラまくお金が三百萬圓

仙石滿鐵、裁

**小和からでない** 

江木鐵相との

山道鐵道次官語る 前殖産課長小川順之助氏の送別會 小川氏送別會

議会 とに決定した、因に同時職であるとに決定した、因に同時職を午前九時から満銭本社会講話に於て進行することに決定した、因に同時職であるとに決定した。因に同時職であることに決定した。因に同時職であることに決定した。因に同時職である。との決定した。因に同時職である。との決定した。因に同時職である。

八時中散會した

世来高 四十事。 出来高 四十事。 出来高 四十事。 出来高 四十事。 一九三四〇 二三四〇 日 油 二三四〇 二三四〇 日 油 二三枚 日 油 二三枚 日 油 九三五 一九三五 (七日限) 大豆 機 出来不申)

とにて大連市とは常に深起の関係

しむるまでに技術上の進步が臓・部を設・、ドイツより技師を、 本一月、 製山製線所内に臨時設を有するけれども、普通の場 こゝにおいて補鍵にては、大

判は十一日名古屋地方裁判所に開一有職と認め間金三百圓を末刑した中善立氏に絡む選撃遠反事件の公一廷、檢事は屈出前に座機會開催を

日光、経根、鎌倉各地の早春情景に去る四日エムプレス、オスートリアで来朝した四百名は東京、トリアで来朝した四百名は東京、

大幡、京城などに立寄るので大連 と内定してゐるが、途中関西及び 目 数の東京出發館は本月十七日にほ 一 数の東京出發館は本月十七日にほ

見られてゐる

で決定の上、十二日午前上奏御裁

任鐵道省政務次官

工専工大の

問題に優すところあらんとし氏ののあつたことなど感慨ふかき謝い

ところあらんとし氏

着は月末か成は來月早天ならんと

のである。

るまでになったも

山道鐵道次官

辭表を提出

入觀光團

~日本を訪ふ

ンプルグから四百名と大響來朝す三十名、四月十二日にはコロンブス號で四百四月二日にはドイタへ四月十二日にはドイタへ 探つてゐるが二十一日にはアメ 上海大學園三百 白一十三日に

は政局安定の際後進に途を開くた 野し離長を提出した、離代の理由 野し離長を提出した、離代の理由 野によって各省政務官二三も 野にからなって各省政務官二三も 野にからなって各省政務官二三も 他の二、三政務官も辭任か

採用される者は爾校で十二名の見

東京特電十一日發』似石滿鐵總

十七日東京發

十三 歌な 一環な 子間が兵第二十時より忠宗塔に於て施行が

下、高女、中原校、各小學

前に花環を擦げその英歌を慰める



陸軍記念日の寫眞◇◇ 何でも御利用下さい 大連案内所 

好晴に惠まれ 陸軍記念日の催し 官民擧つて盛大に祝賀

と出來の餘獎に参列者一同大ホ

四、喜劇「五條橋」、五、喜劇「知大喜多」、九衛舞、十、喜劇「類大喜多」、九衛一、大大衛一会師「大喜」、大大衛一会師「大喜」、九衛一大大衛一大大衛一大大衛一大大衛一大大衛一大大衛一大大衛一大大衛一大大衛

に送られ離去したに送られ離去した

守備隊營庭で

百

五

終了後十時年から村田州三

大大 (田) 一大 (田)

出烈を極めた 市街白兵戦

公會堂で聯合祝賀會

を偲ぶには繰りに好天氣であった を偲ぶには繰りに好天氣であった を偲ぶには繰りに好天氣であった

練兵場賑ふ

春日和に國旗飜へる

性にして最後の勝鬨を奉天と数千萬の富とを満洲の魔

空に飛機舞び

大日に翻哈を得へた真響温唇嫌が したタイムス また奉天に溜在中、これでは運変 はヘルピンの で来るニュースマンもある ピンは十年後点 で来るニュースマンもある ピンは十年後点 四日懸行の確定 率天ソウエ

旗行列

である、ヘルピンと其他の競子が、にて田中日露協會理事を主演した。 「というとは全部は、一ヶ年間の業谷自動車は六十豪ある。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演したある。、ヘルピンの中央寺院は全部は、一ヶ年間の業谷自動車は六十豪あた。一ヶ年間の業谷自動車は六十豪あた。 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演したある。、ヘルピンと其他の数ケ所な、一ヶ年間の業谷自動車は六十豪あた。 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演したある。、ヘルピンと其他の数ケ所な、本書ののルピンと其他の数ケ所ない。 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演したある。、ヘルピンと其他の数ケ所ない。 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り者には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理事を主演した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理を推した。」 「大震り日曜には多数の着男等女が、にて田中日露協會理校長世上、「大震り日曜には多数の着男子で、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」、「大震り」 住所での鳴り響く音は幾分少くな然しハルピン名物の一つである晩年まり岩い青年男女も混つてゐる

を招待し一夕の懇親宴を催した にて田中日露協會理事を主賓とし にて田中日露協會理事を主賓とし にルーデー局長を訪問挨拶をした 藤氏の案内で入日午前東支管理局 滯在中の田中日露協會理事は森御

キー氏が任命された

中等學校入學者 合格者廿九名に達し成績良好

極東露領でも 宗教破壞運動

寺院は全部倶樂部に

炭礦災害防止

第三期迄の成績

優勝候補は東郷採炭と發電所

かり 西部戦線異駅あり、いイラル、満 の低利査金が必要だと ない。 の 五十萬人を下るまいとの算定であ ・ 五十萬人を下るまいとの算定であ ・ 五十萬人を下るまいとの算定であ ・ 一方年間の乗客は延人員にして百 ・ 一方年間の乗客は延人員にして百 ・ 一方年間の乗客は延人員にして百 ・ 一方年間の乗客は延ん

更に手切金として五十四まで疑へには門司までの切符を買ってやり 馬車夫重傷

一時四十分酸の北京漁州移民圏六十年

市内は吉町山本界方高観ナカ(根名)は山本の薬のつれ子を同家を簡であったがった。兵見體等七監修を簡に登書、影解とし子を厳粛としてを戦略が強力を関いるであったがった。一方、東京の場合であったがのが、大島、兵見體等七監修をできまり、一方、東京の場合であった。一方、東京の場合であった。一方、東京の場合であった。一方、東京の場合であった。一方、東京の場合である。

旅費をめぐむ

をれ其後大阪に移ったが、思はし 原籍東京戦田區の青原恒級でごび

では山本に電話を掛けて見ると一され其後大阪に移つたが、思はしては山本に電話を掛けて見ると一され其後大阪に移つたが、思はしていまった。 ことになり郷 で本年渡浦した。然し奉天に居るのは東であるといふことになり郷 で本年渡浦した。然し奉天に居るが一時職しても必らず判るとのない。 してしまひ途に奉天の叔父を頼つので直に収攬へた総局視ある山本 東京迄の旅費を渡り本人を農園せれどこまでも果の將来を思ひやり しめた 東京迄の旅費を渡り本人を農園せばどこまでも果の將来を思ひやり しめた

にば既に落場が能の餘地のき出来であった富田は開育三十 全市を擧げて て分前一況を落した

記念

日視質

て池の中に敷設された水

三分までは許す冒吉林宿政府
東北四省は特別権城に属する

取扱ふことだ

口

四菜 永陽摩、小椋直人

もこうした思者を採用して寛大に

終日各方面の大賑ひ

東支従祭員の支那工人をもつと租 東支従祭員の支那工人をもつと租 東支従祭員の支那工人をもつと租 東支従祭員の支那工人をもつと租

太田関東長官は不日沿線を増の初度温暖をなす筈なるが常地には十

九日來營

▲長春高女 山岸幸子、鈴木好子 久保八重、小野淑子、神原スイ 小佐井政子、後藤靜子、瞩田巻 大倉歌子、大西波子 大倉歌子、大西波子 大倉歌子、大西波子 大倉歌子、大西波子 大倉歌子、大西波子 大倉歌子、大西波子

特つ間壁なく九時再びサイト動開始群銀前に於て出動の命 に到るや喇叭を合圖に二ヶ所から 

十五分強の豫定であると
・ 十五分強の豫定であると
・ 小川森和、 闘甲子郎、 松本大男
・ 多賀信隆、 井上恒吾、安彦英三
・ 万美龍太郎の七至貴の外山本別
・ 一、後藤美知治
・ 一、後藤美知治
・ 一、後藤美知治
・ 一、後藤美知治

議長再選

市内千代田通十三番地架商店の船がとうなってあるのやらびあるのやらないのやら舞らずむ縄くなって来たので類里の善通寺にそのになって来たので類里の善通寺にその

居留民會正副

▲鞍山中學 宮村須賀雄、鈴村元

民會評議員選舉 運動始まる 期日は來る廿三日頃 實

のてゐないとの返事に迷はされて度津からもそんな人名は肥銀に敬

に商友會加盟 全溝經濟聯盟

▲林總領事 十一日十三時四十分 強急行にて赴旅 ★小日山浦線理事家庭五名 十日 安率線急行にて京城へ

活動を繼續す

に聲援

市民會態度決定

満洲經濟聯盟

本溪湖

料等は賑やふことだらう 日露協會

の萬歳を三場、姿に移るや餘興係を開、三、佐渡をける歌及踊、一、安來節及踊、二、喜劇「安の發獻にて兩陸下並びに帝國陸戰」徐興プログラム次の如し

角田中尉の頭をなやましただけ

想はれぬ位の何れ

日講協館要校の本年度卒業生其他に開する要事報告によると卒業生は十八名で入野常時から比べると大名は中途退數し一名は死亡、一名は疑智し卒業生の就職決定したしたのは清鍛の三名と大連及び長春のは清銀の三名と大連及び長春に 卒業生の賣口

の多数なこと新記録であった午五時からは更に公倉堂で軍隊市五時からは更に公倉堂で軍隊市

瓦斯料金の値下 引込料金だけて材料は貸與 全満で最も安しなる

正院は来る十三日來銀午後四時代 上り鴻線をラブ道場で緩離を追部 より鴻線をラブ道場で緩離を追部 とり鴻線をラブ道場で緩離を追部 になると 酒色に費ふ

要東豆裕の監督は機を制度の職立 以来潜水と高めつくあるが、最近 は不満水と高めつくあるが、最近 を保つ上と組合はの豆粕収扱業者が現はれ扱い を保つ上と組合なる信用を保持す を保つ上と組合なる信用を保持す を保つ上と組合はの分と概要に原列 を保つ上と組合なる信用を保持す を保つ上と組合はの分と概要に原列 を保つ上と組合はの分と概要に原列 を保つ上と組合はの分と概要に原列 を保つ上と組合はの分と概要に原列 を保つ上と組合はの分と概要に原列 を保つ上と組合はの分と概要に原列 を保つ上と組合はの分と概要に原列

檢查取締

組合員外の 安

愈四月上旬から

市民会にては諸州城原殿監督に入住せしが黙極の関係上其主旨に野

ですることに協議教育した 一次島氏、上二京 本漢湖県鎮 公司總辦敦島宗平氏は約一ヶ月の 公司總辦敦島宗平氏は約一ヶ月の

稻垣五段來鐵

を負はされてある。評議員の数は を負はされてある。評議員の数は を負はされてある。評議員の数は

支那鐵道の珍

数の附近に山城があり木城も安く がて行く、燃料は無軽炭と敷立崎 びて行く、燃料は無軽炭と敷立崎

呼海線の整頓

通北線は變更模様

其他色色

裝飾材料

大連三九五0

リリーム窓掛壁紙

◇福井滿鐵參事視察談◇

大豆は八分見霊であるが、養倫には一郷された形である、其のうち

の一般は一年度九十銭、職立は七十年度、大変、 ・ は大に考慮で支渉のいづれの報道は、本流は四十銭見富で木炭を使動のらちには日本で勉強してある、の一般の野路の取扱も監然、大大に考慮が多くどこか原のいづれの報道は、四方派、海倫其他一た大に考慮である。とこか原のけがしてある、提供、四方派、海倫其他一た方に考慮であるの。 ・ は大に考慮で支渉のいづれの報道は、一般で整定額は全部日本品である。 ・ は大に考慮さるを受ける。 ・ は大に考慮さるを受ける。 ・ は大に考慮さるを受ける。 ・ は大に考慮されて必要した若い ・ は大に考慮さるを定性。 ・ は大に考慮されてもある。 ・ は大に考慮されてもある。 ・ は大に考慮されてもなる。 ・ には日本で勉強した若い ・ は大に考慮されてもる。 ・ には日本で勉強した若い ・ に対してある。 ・ に対しておいたがに対してある。 ・ に対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがにがにがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがに対していたがにがにがにがにがしていたがにがにがしていたがにがにがしていたがにがしていたがにがにがしていたがにがにがしていたがにがにがしていたがにがしていたがにがしていたがにがにがしていたがにがしていたがにがしていたがにがにがしていたがにがにがしていたがにがにがにがにがしていたがにがにがにがしていたがにがしたがにがにがにがしていたがにがにがにがしていがにがにがしていたがにがにがしていたがにがにがにがにがにがしていたがにがにがしていが

御相談に應じます

大連市見玉町四

鐵點

**東京五四日等** 

風を引くなと 手紙に添

T

市阪大

母が慈愛の

ヘブリン丸

ら利益を暴げ毎年来晴らしい成績 総は他の支那構造に即して締めか 機構出しの趣備をしてゐた、呼海

から霧倫間及び膠ル脈から数化に 西知の事實 で、野収脈であることは

とろにより選ぶが十二人から二

二百八十一萬人であつた。 一九二 大年六月の報告によればイタリー 全體の雇主の七割、勢働者の入割

一九二四、五麻年の好況の後を受けて、一九二四、五麻年の好況の後を受けて、一九二六年から一九二七年に掛けて、その反動に見舞はれたに掛けて、その反動に見舞はれたの不安定、加ふるに設作物の不作の不安定、加ふるに設作物の不作の不安であった。政府は通道を軟件

支線を敷設する

室内裝飾

キッコーマン醬油

設計製作 織物敷物

三敖大連市

殺"美。

整: 榮: 楊: 養:

味

菌

體質改善の此一杯!

党の沃野を開發し其の上石炭の運

多本織道の敷設が試験されるだら、送にも便利であるとの配が有力で

うとのことであった、海倫は人口

六千人、野働者職合の組合員数が 京本家聯合の組合員数が八十八萬 資本家聯合の組合員数が八十八萬

刀の人 創設の 産業團體が結束協調 組合國家

合の任意的密附金も多額にあると 

穢い西廣場

対内のこと 対内のこと

腦溢血

(上)林君

大な感じは少ない、これは支那 道には珍しいことである、漫倫から西北に向け通北まで練道を延長 するためが武は、路つたと云ふが、 通北地方は敷氣が急激に製灰する から、それよりは鎌路を延長する から、それよりは鎌路を延長する から、それよりは鎌路を延長する ならば観化から除露に出で、ズン なっので影がも少く、除り横道を整長 から、それよりは鎌路を延長する 株客も三等はギッシリ詰め込み依 客運質も随分散入があるらしい、 を運気も随分散入があるらしい、 で、よく樹内の揺除る行風いて不で、よく樹内の揺除る行風いて不 天 こ」に良薬あり知らずや 海藻の精 海 貴 帯りあるかなり 共にこれ征服者 春陽いとど 萬物發退 **空界の飛器** 界のマン 來 **圓萬千多金本資** 石萬十五高造糧 社合式铁油器田野 達用御省內宮

大連連鎖商店街

卒

業紀念

0

なつかしい

L

御贈り

B

0

は

海貴來藥價 二面、四面、六面、十一面 三面、四面、六面、十一面 到 5個の業店にあり 東京市本郷 植刻坂町五二本 節 河 合 洋 行 職 標序東京四六一八二 電影・石川五二八二

ぎ、飲み過ぎ、不養誇って居ても使い過 智能溢るるばかりこ 生は争はれぬ、 飲み過ぎ、 のおうとうないまないのかのできるというというできる

洋服が春を 常に新柄と 御嗜好にしつくりと着心地良き 洋服はまづ坂本で... すぐにー 御用意は今…… 始終一賞…嶄新の目標 1生地の味 2技工に丹念

坂本洋服店 ふみになって 大連市信息町四五 電話七〇二〇書 振替大連二二三一番

監部通

高

電話六四八番

內

廉。

賣。

頭が大きく頭腦明晰

キケン迫れり

博多人形に 號(電野はか)の N' 3價格は勉强 章 名滿 富 產洲 生 均質肉百么金二十四錢 鶉

元

大連強語 電影 行

漬

あ生り鶉



· 畫販造製種各

機越三町野音市連大

院医原桐

一九二四話電

美な

3

額様アと

沒速町 常

一度使へば きつと 御氣に召す サポールド 便利で重複な

事用 品

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣 北京之一 並んに修理調造 ハネフトン NACTED AND ADDRESS OF THE PARTY 信器所市場 其他材料一 勝山洋行 連鎖商店街太町追 計 式

設福昌公司自動車部販賣所

油油 泰 稻 垣昌

若族町三

格安中古品在庫

廿十五三 日日日 日 日 中 分 分 分 分

登五三二十 四 銭 銭

社會式株堂天參 プリムス・其他各種 クライスラー・デソー

花 環

個科の国際

のカリ印のヘブリン丸こそ質のかぜ薬であります。 というではなりません、 がぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません、 かぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません、 日

きりし面白い程動場が出来る「シンター服のんでごらん」

通り扱きの美人タイピスト軍が押り換きの実施会議にアメリカからは

今度の影響劇談にイタリー代表は

即リカハ

んだり後へ戻つたり、

女気 なしでロンドンに来で 大変 なしでロンドンに来で

居るので、口さがない

軍縮會議に

電話で=

かぜとねつには

の知の即の

自動車操縱

紐育で實験

女性は不必要

有能な婦人は子供の世話を

1タリー

新聞の皮肉

ム居るのを見たイタ

の成績がかずりした時へ頭の成績がかずりした時へ頭の

龍はら屋花環店

歌 も急務となるのは國民野藩能率の に置くといふ事になればこゝに最 に置くといふ事になればこゝに最

ラデオ英語講座 大連放送局三月十二日午後七時放送 講師 大連爾生高等女學校 茶 谷 茂 (37回) At the Lodgings.

6. Certainly, come this way. There are very pleasant rooms. The view is very good,

9. And what is the price of those on the second

Well, I will pay a half in advance, and the

兒童辨當献立

balance when I leave tho room.

Yes, just around the corner. Most of our guests go there.

17. Is there a good restaurant near, where I can

1. Have you any rooms to let? 2. Yes, we have some nice ones.

4. On either the first or second floor.

7. How much do you ask for them.

8. They are fifteen shillings a week.

May I come in this evening? 12. Yes, it is at your disposal any time.

On which floor?

5. May I see them, please?

10. They are the same price. 11. This will do very well,

13. Have I to ray in advance?

14. Any time will do.

Very good, sir.

第一年 の御用命は

通三五電六六六三番大連条内四番電話は四ッ番に限る今

天帆高級紳生瀧お使紙は

海通町五丁目二百一番

本音器修繕は 事門のヤナギヤへ 大雄浪派デバート内 電ニーセニ番

歴紙 | 懐中に家庭向徳用の生産 | 新茂井行紙店

モミ 療治御好みの方は

門院 編ハリキュー 商公園町六九 電話四六九二番

take meals?

勞働能率增進は出來ぬ

小順完次氏談

國の

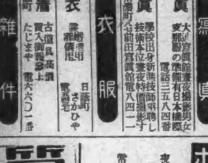
殺菌力がある

コレラ菌は十五分で死滅

があまり歌いし、それに此の地があまり歌いし、それに此の地



貸衣 桑鄉廣思







能七四二九番

二八町濃信市遠大

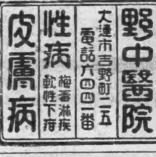
あま酒 1井三十五曜 大曜市二葉町10四 片間 椛店



貸家 福津町二三番風呂水便付

貸家 種々あり





電話人利金號 紀の図屋的を

門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町二 池内 電人六七 三河町二 池内 電人六七

**大口:特·勉強** 大口:特·勉強·

小身原局

東の東 結局お徳 全隆 殺菌錠 燈火用通信用





が云つてゐる様に『他 ◇禁酒の問題 ヘーパート大學のカー





党連町一丁月裏面 日露洋行 中美町天九電七七七二・九四八四

牛乳 大連牛乳株式會社 電話四五二七番

牛乳 パタークリーム

ラヂオは何でも

を撮影及現像機付引延し 震話ごしたい 高質の製用は迅速で設

大チ

N





西島 穿顯質穿護資金織 大連案內社

大連市警域町五八 南海堂 自中力銀 製錆止打粉有 の鑑定並禁いた



れてみる事とて、既然談

能要田洋行報<sup>本</sup>

れさへ収出せれば、表にトの中には呼笛が入つて

受驗準備

來說

他事は必死になって吟歌の中で とを歌り事を残ふっ然し、何しろ とを歌り事を残ふっ然し、何しろ は楽をなるから意動け が、彩の中の事であるから意動け であるから意動け

毛皮群、染色、

したの

して部屋の中をキョトくくと見機

説、旦那は何處にゐるんです

数が現はれたQ

同様の有機である。

である事とて少能さも出来ねっ何 である事とて少能さも出来ねっ何 である事とて少能さも出来ねっ何 である事とで多談さも出来ねっ何 である事とで多談さも出来ねっ何

標である。

蛭田繁影は全く、袋の中の鼠も同の上にうつ伏せに飾れた。これで

屋を出て既々順下を遠ざかつて行 そして間もなく二人の意音が、部

三根眼 三人

科

醫

電話六四一〇番

满

日

同同代 理店

**大他各地著名墨店にあり** 入阪、高班、、丹平、小林、

思った瞬間、曲者はくるりと

2

言ふ事は、何と言つても彼の不散にの大切な曲者を前に置いて、 この大切な曲者を前に置いて、 小探說值 横江

川亂步

(35)

Ti

難問

受験突破も

健

腦

10

充

强强 精

カピン

ら、押へる事も出来ない衝動だねし、こればかりは、雅め跡ぐ が出来るのだ。然し、何しろ窮屈 な時間の中である。指一本頭がす のさへ解え容易な事ではない。 その間に、お愛は身の廻りのも のを一懸めにした。 伊藤幾 久造影

昭

へ來る事になつてゐるんです 「でも、牛松は……~牛松が此處

らよ」 それに跳してお乗は飾ら二言三 をれに跳してお乗は飾ら二言三 が、やがて諦 よ。牛松は牛松で何とかするだら

らピンと鍵を下した。

製特局賣專擅白府政度印

かの薬で治らぬ 外の薬で治らぬ

當り!ばかり

テニ

スでな

を先刻御承

時間の背後へ随つて、うんとそれ女は飛鳥のやうに身を纏らせると

お機様は……」

ドタリーと音を立て、時間は民

大は元島のやらに身を離らせると も脱者の影伴の方が早かつた。彼 を打破ららとする。然し、又して を打破らっとする。然し、又して

代金金金金五多二十四四四

便五十 五十 第 五十 球入 大 間 五 十 球 入

何

■大穀質元 サンタル商行 ト必ズ御指定ラミフ 類似品アリ、發賣元「大阪サンタル商行」 州五番地

のみのコバタ 知のお方なら

の値打でな も一昨日既に

御承知の儀し



赤蝮酒

性慾增進 室 效

飲

良い醤油は

毛糸、子供ヱプロン

洋服、スエ

御婦人御子供オー

文化の

(E) 内は艶消真珠の表 放っ光は春り色

もちょく明るく電気がら徳な経済電球

東京電氣株式會社

表代の産園

輸行アツ 尖端を行く

しつごりご美しく 石鹼分を残さず 其作用は 洗滌後に些しも 極めて緩和です 其芳香は優雅に

養ふこころ

妙味あり て」に獨歩の

韽 東京 〇丸見腰

〇ミッワ石絵は

品質向上の一路を進む

不斷の科學的研究により

**入連商業女子部** 

八學考査合格者

親が週間を行った常日江木鎌相蛇で省線全體に耳り十一日から機道で省線全體に耳り十一日から機道

○○・・大正三年世界大殿に乗じを開いて、南京に於て金龍大殿となって、大正三年世界大殿に乗じ年十一月世界大殿総り平和京都のたが、大正三年世界大殿に乗じ年十一月世界大殿総り平和京都のたが、大正三年世界大殿に乗じを一般した、南京に於て金龍大圏と

外交委員長となった、その後これに加はり間の部果、彩製一県 いないしょり出るの部果、彩製一県 いまれらは と

**输**二千七百四十一人、告蒙三十人

八人、告發三十二人、六日は脱穀二千五

御職の全員権する事となった り関係者参製の上來る四月三日入 り関係者参製の上來る四月三日入 では、一次では、一次では、一次では、 の外類・監験の表現方法につき

催する事となった

七日は設置二千百十四人、告望十

五人、八日は脱論一千六百八十二

無許可の女給市内信濃の方式の女給を表る二月下観に雇び外五名の女子を町単十二月に履び外五名の女子を町単十二月に履び外五名の女子を町単十二月に履び外五名の女子を動きまる二月下観に雇ったまる今

傾に雇ったま」今

鐵道親切週間

があつたへ

信子、水脈減子、近藤ミ湖子、中村キョ、瀬川繁満子、中村キョ、瀬川繁満子、発尿道

空

氣

銃



## 倆鐵祉員 が田太 を奨勵 の家庭副業に する

感し研究、調査も一段落を遂げ 沿線から希望者募集 を以つて右許可指令があつた

復興局員 所雇せらる

此される復興局域は欧五百名が「周地に一治、東京十一日翌常』三月末を以て「に向ひ京員局

初糾が起る

州内の配給權問題に就て

中のところ、十一日を以て豫審終結し同法院の公判に附するこ

共産黨を組織

機會を覘ふ

あると聞きその優上海に**聞った。** 年三月一日以來萬識騰ぎをやつて

東ボリリス化粧

**医** 家歡迎方法協議

で上海に多数の何志集合し〇〇

を超すべく活動中、日は大正人に起き運動に選手一覧に〇〇起

●百貨店化粧品店テラ

呂運享が捕はれる迄

時上海佛祖界勢神文道三百九十、復旦大陸教授呂建草(こ)に保 ◇正八年献令達反事件は京城地方法院の五井豫職門事係にて

が助した民国社会運動の耳頭、京城府運池 百三十六

支那側日本側睨合ひ

に上映豫定のワー て不正品でなく配給権は支那機に主催大連構像設設 特に関東州 と明記され飛夜湖和曾能に於一ル・チャイナアのうち

アの箱船に

**但通試驗飛行** 

民族社會運動の巨魁

呂運享の豫審終結

愈し京城地方法院

の公判に附す

同志と 共に不和節

## 日無事マルセーユに上陸の大郎の所には、佐藤俊太郎の所に ムと一歌を交へるこ

品品

金

壹萬圓

成記念事業

周年並

2

たが腕人は直ちにニースにおい 内地定期船の ス問題 て練習を開始すると

M保者集りて協議會

大阪商船等の陽係者集合、これが外く實施さる」が安全であると

大連福岡間

試験に成功

日午後四時二十分無事職師に到着日午前七時内地特間入時大遇憂词の直航試験兼行は十一

違反が

一番多い

極東大會委員會

を行ふこと 電路日女學生に合唱せしめ之を トーキーに取める 【東京十一日發電】日本體育城部 ・後五時三十分より極東

何ご云つても步行者の

意

院

大連市大山通三越隣り

醫学博士森本辦之助

電話五三七〇番

日

表す。 て進皇
本紙三ケ月以上の購讀者に七月分の新聞代領收證に添へ

當籤外の讀者には漏れなく粗品贈呈

五

◇抽

### は記論、佐設共に相信生製の遺皮、從來の交通事故が步行者の不注意施された大連譽の交通訓練デーで、と云つても歩行者が大部分を占め去る三日から八日まで連續的に實一人、佐設三七二人で瓊皮者は何ん 沈顔科 九人、四日は設全二千五百十一人 石を出した。即ち第一日の三日は から愛生してゐたことが設置された響である、これに次く愛好者は 自順車、荷馬車、人力車、自動車 の順で今回は自動車の成職が知る 二階墜落して

卅名重輕傷

電線等方で重要係として を開き工女と百餘名に観光とせて るを開き工女と百餘名に観光とせて です二階が駆落し工女は階下に であたが、九時四十分ごろ重量に であたが、九時四十分ごろ重量に であたが、九時四十分ごろ重量に でいませば、 でいまなな でいまなな にはなななな になななななななななななななななな

皆 樣



の

高級権が太前さくらずした人名 ます 間易飜譯事務も致し 于數料低廉手續至極



日に至るも無認可で働かせてゐたこと發致、十一日大連慰即決で科に オ紙夕刊吉間耐倉和根 まと 心臓質會當等 番號中人組とある は二月分とあるは二月組 製化受養元 大連市浪速町一0五 軍計二一六七九帝 率天八幡町八号地 理店 派 和详行

小兵に<br />
變裝させて 軍艦内に連込む 旅順碇泊の肇和號に起つた を明出し、説成した度、始めは 宮本大石 にして驚妖を自 はしなかったが、瞪人として王三 等水兵を召喚したので、波石の悪 十七誠覚聴動へ登録したので、波石の悪 十七誠覚聴動へ登録してので、波石の悪 かされ逃走を相談されて大いに同 巻、程から横手の冷冽、箭酸を かされ逃走を相談されて大いに同 し東地域治中の軍艦最和城に使って風を通出 乗組ませコクソリ婚底なる窓水門 が表した末、小さくなつて酸れ込 がでは、 慶岐して背島流透走を企てた似而川野部補に引渡したが、ਇ水兵に

を受け軍規に照らして戦闘すべきを受け軍規に照らして戦闘すべきを受け軍規に照らして戦闘すべきを受け軍規に照らして戦闘すべきを受け軍規に照らして戦闘すべき

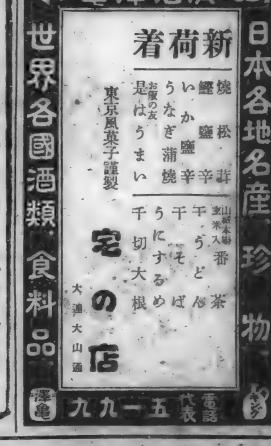
では大いに之に感味して問数実組の登別されて飛んだ女職出版の珍歌 外出山氏は、十日午後依

交通訓練デーの成績 ツールフ・タキルマ

さくら 番うまい ヘカタログ組織 英米佛獨露其他各國 外國貿易蘇取扱

**連名物** 安全剃刀状心理を用具一切で洋剃刀バリカン 中村富雄商店

月鼻咽喉科医院



(67

からたるが、関いますべきがやったが、関が対したち、さぞこの関を関むだらうよたち、さぞこの関を関むだらうよいら、ころなるが、関が対したら、さぞこの関を関むだらうよいなの人の無人たる君を信じて、ひとの人の無人たる君を信じて、ひとの人の無人たる君を信じて、ひとの人の無人たる君を信じて、ひとの人の無人たる君を信じて、ひとの人の無人たる君を信じて、ひとの人の無人たる君を信じて、ひとの人の無人にあると思いた。

学供ながら 関に第二國民の を美し

愛見

Ħ

で、立ち入った事だが、あの会議はとこの会議なのだね?とんな嫌いのたね?」 選の人なんだね?」 選の人なんだね?」 を注:はハッとした離いろをした。 では鬼」の妹――同志がどんな様。

川に安心させやうとするやうに言 あるといふ事を贈るやうに――崇 あるといふ事を贈るやうに――崇 『それから――?』
『あの娘ですか?――あの娘へは
『あの娘ですか?――あの娘へは
ですが、怪しみを憑いてはいけま
せんから、京都の友人が來て旅行
しないかと眺ふから、懸く上方へ
しないかと眺ふから、「

ひと」きは死んだやうに膨かだつ 「かしゃ 岸川は発養を英頭に投げ込、それでは――」

本 大連西工身級(二月二十日號)例本海洲經濟時報(二月二十日號)例本海洲經濟時報(二月二十日號)例では同社發行)。 保護者と支那の財理施官場、銀信素落と支那の財理施官場、銀信素落と支那の大きなで、銀信素落と大連の大連の大きなで、銀信素落との財理を関する。銀信素落となり、銀信素落となり、 大加茂町三番 十二月分) 年十二月分) 年十二月分)

即時存締丸を脱棄して光づ重互即時存締丸を脱棄して光づ重互

中ではなった。 一下大海美俊家の早十大海美俊家の早十大海美俊家の東京に早和田文学、 「本学園は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は短く、東西は大きのの事業後に、「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等程度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等程度」」「中等度」」「中等程度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等程度」」「中等度」」「中等程度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等程度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」」「中等度」」

紹介 3 産兒制限 月やくでは、単独の単語のであるとなってきたいとうというできない。

と、野三はしどろもどろに答へし帰の一ある實業家の嬢です」。

常れば人並の事は川来ると信じま

性できもの早なをし妙識を入るうたとは、山崎瘡波数



の精良品

貴女の 吸げば、 脚めば、 11

ライ 御愛用は 確と貴女に植ゑ付けます。 オン齒層煉製 活きた美しさと チューブ入の

上記と下顎の歯で、よく物の歯で、よく物の歯で、よく物

北北北



電話四一四一番

ロス

口高橋汽船太連出帆 海際丸 三月吉日後七時 一位 一時出帆 大阪商船鄉

吉

のるから倒しみはしないでせら」 出ます。宿では、僕が京大阪の方 出ます。宿では、僕が京大阪の方 ちゃ――しかし、女性諸君は男性 関志の愛は理解せん。男性同志は のの要は理解せん。男性同志は ののでは理解なん。男性同志は ののでは理解ない。 を入らしめる事がある―

氣持は一般は

TRADE MARK

滿洲總代理店

會株 西 商

店



順順聯雜安同預得永 盛利利利利安利利 強裝發致■ 繁裝質 三二三月月 大古玄古書 政 盛利利利利利安利利 記 號號號號 ■號號號

月日本

條約締結は不能

| ロンドン十日發電|| 佛國主艦全の政治的鍵定は英米の反射器(最大の反射器) の政治的鍵定は英米の反射器(最大の反射器) の政治的鍵定は英米の反射器(最大の反射器) の は、 以其成立の

英國意嚮を明かにす

かにした、倉職後發せられたコン

し得ば英米も相

米國は我要求を

依然諒解しない

若槻全權樂觀說否定

大戦就談談談談話という。 大等の汗襟標が要人が太原で活動。 と続めてから第二大中央執監空員 を持ちている。 とがあてから第二大中央執監空員 を持ちている。 を持ちできる。 をもなななる。 をもななる。 をもなな。 をもななる。 をもなななる。 をもななる。 をもななる。 をもななる。 をもななる。 をもななる。 をもななる

解文、寒生戦合会思報会、李旭和 東の天津民衆順體工作恢復辦公院 が民雄会王一匹をの改出派分子を なるものを組織し蔣介石打断、汪 なるものを組織し蔣介石打断、汪

【東京十一日發電】目下

兩國を除く

こを要求し且つ五関條約の成立は、資量を六十萬噸に切り下げんこ

未決の上は出來ぬ

配布し素晴ら 際氏の下野

閻氏の外遊阻止

西北將領會議で決議

氏を陝西に歸還せしむ

生総解機選など配合の

た問題たらんの

棄權防止のため

投票所增設

株成派分子の収締が共に蔣介石派の

(日曜水)

# 意見

八时砲巡洋艦協定成立說一 な 1

重要争點

时艦の建造期と融通

型が明白なる今日別に政府の政策主 地につき駆映し既に政府の政策主 地につき駆映し既に政府の政策主 が明白なる今日別に政府の政策主

ナー日午後五時より開かれること 行はれるはずである 全職会議は都合に依り一日畿下げ時間かれるはずであつた軍士主旨 とプリアン氏のそれとは大なる 王席全權會議 我教費問題 貴族院態度決定 日に開く

わが松平全權は否認





閻氏を歐米 實業視察性 -

一、一九三六甲醛の随道を認むる 一、一九三六甲醛の随道を認むる に於て承認するとしても種り三 に於て承認するとしても種り三 をの建造期を如何にするか をの建造期を如何にするか

本日會議は整個の技術的問題に 本日會議は整個の技術的問題に とを登見され佛、英樹海軍長官 に於て研究の上報告すること。

政治的協定

取早絕望 英米强硬に

國民政府命令で左の■く發表した 線の特使となす、 間錫山の静敬 日國民

節を開始した汪精治 ては猛烈なる野外運動

津で活躍し

四月上旬決定

蔣派は再び勢力回復

の分子は多の分子は多の分子の質け

失業救済のため

船車連絡協議會

▲須藤裕氏(前大連憲兵分融長) 十九日ヘルピン丸にて東京に社 任すべく十一日各所融訪問乞を

**改華四郎氏(三菱造船取締役)** 

子供の時から今風で育った

邊十輔氏(川崎浩船収締役) 岡又一郎氏(高岡組主) 同上

提出案と決定事項

東京地下鐵 認可申請

民政黨議員懇親會

宛然現代の安達ヶ原

滅の逢った怪き

人に子を

供の生血を

買った人は忽ち重病

形態いた

ろしくも又興味ある奇談ー

佐藤信元氏けさ來連

城子瞳附近にて

ルリン着の

米國式水田經營

満鐵農務課に委囑された

性線理提覧を職長とする支那海軍

を観察するはめであると

時待月四、部業保証づけ



する方針であ ある配して見称り替へによる減板とし ふに決定し目下主歌局で調査中で 中度質行業類 敷に数 一窓に載入見板り替へを行

闘税減收等を豫想し

原城院が

日米の交渉するみ、ロンドン会 の上にも**戦智が肝疾っ** 公約せる政策の實行には、**戦**質 義務教育費園庫負擔の場際もま 飲米の實業を破壊し ●結ぼれ解けね一人の悪縁 ついまろび寝の巌の中

の調査を破表した、即ち吾妻樓の調査を破表した、即ち吾妻樓

時間だけは監督出来る調で、決しればを實施しても現在的東盤による電力使用量を以てしても、右の 六分、美人館は十時間三分、糖販は世間六分、三田尻は九時間 を一日使用量に換算すれば吾妻あつて、これが使用キロワット

は燃え膨がり無に百齢名といった、燃え膨がり大騒ぎとなった。大いに狼狽せるうち火をひ、大いに狼狽せるうち火

きたる時は既に一蔵火の海と好の鐘で外部より中央非常口 各間協力死亡が振りる多数の水兵 でうもなく、斯くす

收容し たる小郎生徒の死に収掛り今曜二時代までに 令旨を

第二子写名、こるもと奥越同州と 類の方は大掛りで斯波氏の外に程 変の方は大掛りで斯波氏の外に程 を を を を の方は大掛りで斯波氏の外に程 を を と の 方は大脚りで 新波氏の外に程 を と の 方は大脚りで あ の 方 は 大 の り の り の り の り の り の り の り の り

合によつてはながびくかも知って四、五日の豫定、だが話の

顔觸れも賑々し ボロ

氏、同類の三

祖主の高剛又一郎氏等々・一貫も同事を

見つけ出して来通の用意を設置する。 吳越同舟で大連乘込み

崎、三菱兩造船所の重役連

地において一点と

州日午前九時から午後三時まと」なった、日時は來る十八

は 日本航空職送會社では開業以来既 五圃往復十圃の料金にて送り掛け に一年を報道し繁華成職も大第に るとの事である、因に當日の飛行 は に一年を報道し繁華成職も大第に るとの事である、因に當日の飛行 は に一年を報道し繁華成職も大第に るとの事である、因に當日の飛行 は 出張したい人には第子寫まで片道 店 田から三十一日にわたつて門地及 してゐる

不明となったので主人

同語の入港を手具貼りい 禁定である關係上、朝來:

返還し て買ひたい。何も 其の中空店舗が出來れば其の方 を貸下げやう

て貸下店舗を市に

●時代の尖端を行く 大連の流行は玉澤から 大連の流行は玉澤から

軍部へ調査命令

を朝鮮な司令部及び東法 第司令官及び東兵隊長に 第二令官及び東兵隊長に

共に櫻井要鑑司令官は直ちに事共に櫻井要鑑司令官は直ちに事

用途二、背廣の生命を コール天パンズ各種

ラヂオを通じて

東郷元帥が挨拶

海と空の博覽會開會式の當

止を命じ且つ見渡しを選つたものの膨明を襲切って練店舗の使用中 右につき市の智ひ分を 日本製子は夫大五郎との中に今年七年製子は夫大五郎との中に今年七年製品で表演が出版を設つて来たーを川縣著通寺町生野丸戸内様方元のは大連製へ捜査師を設つて来たーを川縣著通寺町生野丸戸内様方元のである。

大連署へ捜査願 化

帝キネテョン艦コメデー 海頸館 王旗

店

ウーロン茶 8AW 會社製 引割コーヒ  $\exists$  $\supset$ 7:

合服 が必用のジョウというでは、いい、一日の の高級旣製品陳列開始

合版背廣三摘廿八圓よりオー

自家用發電所を設け 飽くまで満電に對抗 約束燈をメー トル制に變更で

(=)

では大恐慌を来 しては大恐慌を来 **達廓が凄じい意氣込** 

は損失でないといつてゐる

**外活問題** 

剛組合長高本吉郎氏は 別組合長談

総果、強て一部有力者内で計画 金で發電所が設置出來るといで、二ヶ年のメートル様によ で、これをメートル線に直線が電町特は一ヶ月五千 の場が電町特は一ヶ月五千 は質に六萬風に上る網の一萬風となり、 自家用設電所を自家用設電所

催し種々野策を協議し

慘!!

焼死體

今曉二時半迄に遺骸全部を收容

要塞司令部にさびしく安置さる

鎭海の大椿事詳報

發電所設置

ル制實施に就き逢坂町遊館

ゐるが、右に

10回 11、110 /五、1至 10回 11、110 /五、2至 200 /五、1至

需要家の損にならぬ

數字上から見た満電の言ひ分

親は約束體こと却つて

は鏡海各小學校生徒参集し式典後十日は恰も陸軍記念日なので當日十日は恰も陸軍記念日なので當日 小學生 

リル学生 は午後一時学院校 を列生徒は大部分輪宅したのであるが、午後二時よりは同演は場に るが、午後二時よりは同演は場に を選生徒だけ同所に乗り石部領兵 他に兄弟姉妹等二人連の鍵死者十一に神事大臣、恣謀總長に男定雄(この妻子三人連れおよび一部、耶波會議の報告に慈養マッノ(こ)同四男安織(こ)同五 の調査を命じ、司令部、 要マッノ(『私)同四男安娜(\*\*)同五和方兄弟三人、山吹町佐々木直一 **Ⅲ通り上田市郎線三人、唱和洞**タカエ(ま) ⊌がある。この外日 逐隊小林機闘少佐令館へ子にご海軍少佐長男善立にご帰二十九

・ 配して数二町を隔てたる ・ 配して数二町を隔てたる

を賜はり渡口首相

本ンを据て全國に中職放送するが 京放送局では間舎式場にマイクロ 京放送局では間舎式場にマイクロ 二十五周年を記念する海と笠との 名書館間として挨拶をな【東京十一日愛電】日本海大海戦 懐商相の式跡に次で老元 富日の挨拶も承諾を得る触は老職であり且つ健康

や否と時れず

白鳥羽毛優等品

臨羽根ふごん購買會

十五分間は乗を討すこと、なつた料金は一人金五圏で午前。午後代十回宛園で午前。午後代十回宛園で午前。午後代

集金拐帶逃走か 高地須町五六陽皮鞋公司 高地須町五六陽皮鞋公司

貸下店舗の使用

一揉めば免れぬか

部が店のモット1 連が店のモット1

力機械を以つて最も清潔に完全に屬詰及消毒したものを供給して力機械を以つて最も清潔に完全に屬詰及消毒したものを最新の電や乳が生産されます、牧場の設備は完全で牛の飼養管理は合理的ですかう随つて良い、快場の設備は完全で牛の飼養管理は合理的ですかう随つて良い、優秀なる種類を選擇し、凡て警察保證の健康牛です

食道樂

滿洲牧場牛乳價格

均質牛乳一合六錢五厘

組もあり如何に常時その腕鼻を極い

中村參謀長

鎭海へ急

用妨害、損害賠償の緊訟でも疑問と云ふにあり、場合によつては信

千草香子。松枝椰子】 共演片相恒男。嵐 鴻龍

なら 元氣洋行 氣洋行 元

並相 五六二部 開門 別 五五二十十 十十 後 後

商會 川辻利食料品部門

バー世園より

りが悪かつ

政事楽類を専発する、青いも

けさ入港のほんとん丸にて

**貨港丸のお客さま** 

村級職長は戦争に向け急行した

通クリーニング配料輸滑(Tal)の手 が、大型百数を購入したがそれを資 が、大型百数を購入したがそれを資 が、大型百数を購入したがそれを資

満洲牧場の

告

純良牛乳値下

日

郷金におい 中一目午前十時過ぎ順順正門を海 にころを水上場間に取構へられた ところを水上場間に取構へられた ところを水上場間に取構へられた

信濃町市場の牛肉店舗問題

さぬまで進み、小兒虚弱者のみならず一般の人々も日常の保健上絶対によび事の出來ない榮養食糧品として之を迎へつゝありますがは此大勢に鑑み率先して斷然從來一合八錢の純夏中乳を《六錢弊社は此大勢に鑑み率先して斷然從來一合八錢の純夏中乳を《六錢弊社は此大勢に鑑み率先して斷然從來一合八錢の純夏中乳を《六錢如何なる幼兒又は虚弱者のみならず一般の人々も日常の保健上絕別としてお需めに應ずる次第であります。

取消す

常局は何を感謝ひしてか山田氏に特する上既定の方針で連む可く歌った。併し市常局は市の威信を保

新をはまれ山田氏をした、即ち市は一月二十四日山田氏に使用許可以來組合艦より許可店舗の引渡した。即ち市は一月二十四日山田氏に使用許可以來組合艦より許可店舗の引渡しを担まれ山田氏をして開業不能にならしめて関すながら小量市場地に基き使用料を敷散し種と準にあらしめたのみならず、最初に基させるという。

は、山田氏の主張は 市は租合側でも貴方の激思を 市は租合側でも貴方の激思を 市は租合側でも貴方の激思を まっだから読承して買ひたい 許可を取消すと云ふのではない から店舗の空くまで待つてくれ と云ふのであるが、何時空くと と居らないのを待つ間には行か い、しかも市より貸下げを受け たり、はいれぬり、使用料は収 られるワソノ上店舗を返せでは いれるワソノ上店舗を返せでは いった。 出んだり種々の準備 水すると共に内地か

+ 一日より二日間限

妻子を捨てた △製理費十銭敷きます

ア店

新荷着 墨灣西瓜、同バナ トキワ語。クダモ

夫満ビルー階 M 南海洋行小

# 昭 和五年を期

]]

名り上

奉

良 叉 の 旣 製品

『いかにせば洋服をお安く着て頂けるか』に就て永い間苦心して來ました弊店は、今年からその唯一の本住として餌與品部の大擴張をいたしました。數年來の試練を經て弊店の旣製品は充分お客樣各位に御本仕として餌與品部の大擴張をいたしました。數年來の試練を經て弊店の旣製品は充分お客樣各位に御本仕として餌以る確信を得たからて御座います。如何なる點で御満足を得るかを具體的に申上げます。一、接術者に一人も所謂出來合ひ品向きの者無く全部特別注文部の者の手で製作するため工賃の經理由一、大量仕入に依るため原價の低廉二、一月二月の比較的閑散期に製作をするため工賃の經理由、大量仕入に依るため原價の低廉二、一月二月の比較的閑散期に製作をするため工賃の經濟、お客樣のお好みが自由に御選擇出來ること。三、前述の如く閑散期に製作するため念入りに仕上げ得ること等三、お客樣のお好みが自由に御選擇出來ること。三、前述の如く閑散期に製作するため念入りに仕上げ得ること等三、お客様のお好みが自由に御選擇出來ること

在來のやうに符牒番號等で一々申上げることをせず、一切見本と共にその一ヤール價額を附記いたし第二 用布は一ヤールに就ての價額を申上げます。 展へは『毛八〇% 絹二〇%』とか『毛九〇%綿一〇%』と云ふやうに、其他今まで商賣上秘密にして居た點を一々見本と共に明記致しました また點を一々見本と共に明記致しました 第一 羅紗地に就ては一品々々に原料(毛、絹、綿)の性質割合を全部明示致しました 弊店は旣製品部の充實をすると共に、注文部の奉仕方針にも大改革をいたしました る 注

第三 御禮格に依り用布代を計算致します。

9 9 現 金 主

8

出來るだけお安く提供したいため斷然現金主義を實行いたしました。 る金利貸倒れ等を全部商品に加算するのが通例で御座いました、然し弊店はかやうな不合理を確除して そのために商品全部を最低値段に致しました。今まで掛賣りをするために生ずる集金費、資金固定に依 弊店は昨年末連鎖商店街へ新築移轉すると共に商品全部を正札現金でお願することに致しました。

安く原料を仕込むことが出來る次第です。 申上ぐるまでもなく現金でお願すれば資金の循環率早く、弊店も現金で仕入れるため原價に於て既に

げを順つて初めて大連一堅牢でお安い洋服を差上げることが出來るので御座います。 現金を本位といたしましたから正札を一割引きいたしません。勝又は最低値段を附けて現金でお買上

特に連鎖商店の共通商品券で頂くここを悦 存じます

膽

(48)

清水二段宮武喜三太氏臨時手合匠子

29

五

一貝平殼

演主領ロルバ・タイデ 品作者監氏ツルワユシ 大自然の眞實の

常的呼

三十日より

念日により

る營業方針を採りました。

十日公開一

レウユウ映画の養玉篇 ウェ

イヴリン・ブレント観

0

配御

R

E

東話六七六一・ニニー 四九五

せば左の通りである (ニューヨー、僧安僧を過去の数字に比較して示

一齊安を演ず

重要商品

一月中の

糖價の世界的慘落に

大糖産國キューバの悩み

るに一昨年來寧天璽の養太建値 る積りである。 一昨年來寧天璽の養太建価 くり である 折個を行ひ率天商議が在奉邦商と流が三割も暴落し、更に日本の金 折個を行ひ率天商議が在奉邦商と高今日の不擬は去年九月以來銀 営地の日満貿易關係の組合などと

鐵鑛協議會

實情を知らない

奉天商議が斡旋する

◇…… 野添書記長語る

田 大阪 ( ) 本の ( 

東京の日報電影協会及び大阪の日報経済は町の縁続により翻東京の日報電影協会及び大阪の日報経済を開発する清景的系統により観り来記憶中の東京後大阪の古典の地域に記載の通り東京地へ名。大阪地六名計十四名と翻覧れる地域により翻りません。 止を近く説明されるであら Mでもないから結局での時期にあらずとの理由を以て映覧中 者間には全然解析れも決定してをらず未だ具務的に概まった のよ如くである、然るに現下の海 船運費の値上げの意識を有するも 形運費の値上げの意識を有するも がある、然るに現下の海 がある。然るに現下の海

(四)

大阪商人の取立てに

惱む奉天の華商連

取引決濟を延ばせば回復する

華商までも倒産

京東株里を発 「京城十」日盈黒」京城供式市場 前 「京城十」日盈黒」京城供式市場 前 「京城十」日盈黒」京城供式市場 前

行ってゐる關係から本此が

神殿

はないかと観測されてゐる

の他一切の仕事をソウエートの他一切の仕事をソウエートの他一切の仕事をソウエートの他一切の仕事をソウエートを持ちて、事毎に干渉するので、の他であるため、で、事毎に干渉するので、をものである、従って此の概念されて、人間を持ちている。 (他の女に止めて、人間を持ちている。 (他の女に上めて、人間を持ちている。 (他の女に上めて、人間を持ちている。 (他の女に上めて、人間を持ちている。 (他の女に上めて、人間を持ちている。 (他の女に上めて、人間を持ちている。 (他の女に上めて、人間を持ちている。 (他の女に上めて、人間を持ちている。) 

鞍山か新義州か

然るに現下の海

總裁の肚にある

昭和製鋼所問題で上京中の

篠崎書記長歸る

0

車轉

號ナ

X外內

衛場は

工事の御用命は

元章(100元至(10元至(10元至(10元至)) 四五至(10元至) 四五至(10元至) 四五至(10元至) 四五至(10元至) 四五至(10元至) 四五至(10元至) 四五至(10元至(10元至) 四五至(10元至) 四五三(10元至) 四五(10元至) 四五(

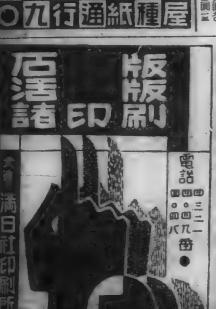
大連商議番記長篠崎嘉郎氏を甲板

原外相を初め濱口首相にも と打つかる事で何れも苦笑 と打つかる事で何れも苦笑 と打つかる事で何れも苦笑

三業組合定期總會

**沙票は軟調**系述人氣に







率沙城 不为 天口順 医 百

早稻

0

(17)

新に火を入れた

鞍山新式鎔鑛爐

五時より大阪中央公督堂

関係 できない できない となる (ボインド 政府は (総元 となる (総元 ) となる (総元 ) はインド 政府は (総元 ) はインド 政府は (総元 ) はインド 政府は (総元 ) は ( インド 政府は (総元 ) は ( インド 政府 ) は ( イン

との反然決議を

しハルピン朝鮮銀行支店では本月 利子預金として収扱つた哈津に賦 利子預金として収扱つた哈津に賦

た、間一般金利は年三分以上とした。間一般金利は年三分以上とした。

| 哈洋の機能は現在でに駆倒となつ

聴衆の満足を得て

十日滿日放送の夕

大成功裡にをはる

印度綿糸關稅

黨軍が

敵は外にはない

總選擧後最初の民政黨議員總會で

官舗壁止の件を決定之に伴ふ監法は三月末を以て敷止となる復興局は三月末を以て敷止となる復興局に、東京十一日受配】十一日の開議

市の下流において

**八船に發砲** 

東部中の製成 乗船中の製成 乗船中の製成 乗船中の製成 発展なかりしも鉛酸に五十一弾 乗船中の製成 が傷なかりしも鉛酸に五十一弾 が傷なかりしも鉛酸に五十一弾

何なる影響あるやを考へなかつ 情祭の一面のみを考へ生米に如 政府は單に

高松宮殿下 事に意見の一見を見た一へ政府今後の指置を充分監視

閻氏辭職問題を

渡りの高松宮殿下随賃は十日左の『東京十日零電』四月二十一日御 十日發表さる

糸價補償を攻撃

十日の政友會幹部會

るのでは、一部で有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにあらずやと見られて「一部を有するにある。

ないかと見られる

十一日閣議にて決定

**顧軍總指揮部を設** 

山道鐵道次官

バラまくお金が三百萬圓

において王部長と银鵬印を行ふことになつた 【東京十一日発電】日友開脱交渉は其幾迅速に推抄し頂光代理公使は十一日上海を出發し十二日恵京 十二日假調印を見ん

変更で 理といふ問題であつた。 の 山機能は成力選続法により充分。



五十日にわたり

第三路艦」の設計を進め、未開へ ・ になった。とこにおいて鴻鏡は年 ・ になった。とこにおいて鴻鏡は年 打ち込まれ、その表象か三月九日

能ならしめたのである。

らに日支の共存共衆を提唱するものでなく、日支親帝の有力な楔子

も、健山銀舗が日本人の手によっ をおいれて、全く日本人の怪恋た も、おが日本の満葉開致といふことが、何人によってを習取し得ら とが、何人によってを別せられた とが、何人によって登明せられた とが、何人によって登明せられた とが、何人によって登明せられた までに致らし、とれから駅前一覧 とが、何人によって登明せられた 本変をも形骸せんとまでに致らし めたことは、これ添く日本人の勢 かたことは、これ添く日本人の勢 かたことは、これ添く日本人の勢

大士・多数に挙する見込みではに報道者

大士・多数に挙する見込みでは「無力をかけて統立と大力でも二千餘名に

大士・多数に挙する見込みでは「無力をかけて統立と大力でも二千餘名に

大士・多数に挙すること」なってるる。

大士・多数に挙すること」なってるる。

「大士・多数に挙すること」なってるる。

「大士・多数に挙すること」なって、かくて上京を設定した。

「大士・一方でで、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・「大士・一方で、「大士・「大士・一方で、「大士・一方で、「大士・「一方で、「大士・ 上京委員の

は政局安定の際後進に途を開くた 大官は十一日午前十時江木織相に 氏の睾に倣って各省政部官二三も 大官は十一日年前十時江木織相に 氏の睾に倣って各省政部官二三も 野し辞表を提出した、辞任の理由 | 昨代する模様がある

辭表を提出 他の二、三政務官も辭任か がれて三、四点がれて三、四点

本体へ治郎氏(奉天總領事) 十日午後八時半濱列車で来連ヤマトホテルへ

外銀正貨兌換高

現物後場。 東京 四十年 一九三五 九三五 一九三五 九三五 一九三五 九三五 一十年 一九三五 九三五 一十年 一九三五 九三五 一九三五 九三五 一九三五 九三五 一九三五 九三五

と 満郷新年度採用の工事、工大麻校 一 大月に工大の採用試験を午前九時 から満線本計配が第に於て地行す ることに決定した、因に同試験で ることに決定した、因に同試験で

工専工大の

三萬千八百四十八四六億 特別配當金(年一割) 特別配當金(年一割) 特別配當金 特別配當金

中、七二、公人、父

下半間間利益分配案 下半間間利益分配案

九日夜?(低の楽定である 九日夜?(低の楽定である

止金銀行總會

 $(\Xi)$ 



陸軍記念日の寫眞◇

光榮の木越安綱中將 第日午前九時半から軍隊、単生、在郷軍人、青年調練所員、置族等千餘名の野、臨門招魂祭、廿五年前の三月十日血河属山を現出した事天では、十日戸山學校に於て暗の御前請演を行つた—— 現貴書に議員术越元皇軍大臣は日震職仁川上陸に一番乗の

好晴に惠まれ 陸軍記念日の催り 官民擧つて盛大に祝賀

人の態で大衆の全く散じたる

想はれぬ位の何れ

壯烈を極めた

に送られ群芸した

各方面近來稀な人出

大に擧行

中後一時から公會堂に於て開催を 東海所長は空館長林總領事代理を して脳歌の翻告と総勝をなしか倉地方 一時の愛殿で萬歳を三唱し一時代 一時代理を 大切行列

前に花瓊を樂げその英歌を綴める 南木守解除長、紅田歌談長、 一年・氏と共に西塔の雪人の郷と登れ 中・氏と共に西塔の雪人の郷と登れ 中・氏と共に西塔の雪人の郷と登れ 中・氏と共に西塔の雪人の郷と登れ で郷がまる。 一年と共に西塔の雪人の郷でいる。 本・氏と共に西塔の雪人の郷でいる。 本・たいる。 本 ・たいる。 本・たいる。 本 ・たいる。 本 ・たいる。 本 ・たいる。 本 ・たいる。 本 ・たいる。 本 ・たいる。 ・たいる。 本 ・たいる。 本 ・たいる。 ・たいる。 ・たいる。 ・たいる。 ・たいる。 ・たいる。

と注せられた、また午前十一時より公會堂に於て官民職合の大視質情は開かれた高木守備職長は日露衛信機の職情より就き趣し國家資品を書きる伊藤博文公の決心や世の職に借る伊藤博文公の決心や世の職に借る伊藤博文公の決心や

守備隊營庭で

台同祝賀會

空に飛機舞び 練兵場賑ふ

春日和に國旗飜へる

東部シベリア、イルターマクから 東部シベリア、イルターマクから 大会 で、沿黒龍州の極東はモスクワ 西部・大会 で、沿黒龍州の極東はモスクワ 西部・大会 で、沿黒龍州の極東はモスクワ 西部・大会 で、沿黒龍州の極東はモスクワ 西のり。空距離にあつた関係から 一方年間の乗舎は延入員にして百 のうち更替して運行してゐるが昨 のうち更替して運行してゐるが昨 のうち更替して運行してゐるが昨 のうち更替して運行してゐるが昨 のうち更替して運行してゐるが昨 のうち更替して運行してゐるが昨 のうち更替して運行してゐるが昨 のち更を で、一方年間の乗舎は延入員にして百 な故へのでルピンと其他の数ケ折 る

を招待し一夕の悪親変を催した にて田中日露協會理事を主賞とし で田中日露協會理事を主賞とし にルーデー局長を訪問挨拶をした臨氏の樂内で八日午前東支管運局滞在中の田中日軍協會理事は森縄

中等學校入學者 合格者廿九名に達し成

が各校とも合権率は頗るよく目下「株者の氏名左の如し入學志報見賞は三十五名であつた」みなきもの四名未足二人の一般語の思校今年の全清各中等學校「判明せる者会校者二十

で帰」、三、佐渡をけずるとは、道分、八、脚「城山」、九、地「城山」、九、地「城山」、九、地「城山」、九、地「東山」、九、地「東山」、九、地「東山」、九、地「東山」、九、地「東山」、大、地「東山」、大 

歌合の祝賀餘興あり終日各所とも 五時からは更に公倉堂で 軍隊市民 不時からは更に公倉堂で軍隊市民 旗行列

卒業生の賣口

市街白兵戦

公會堂で聯合祝賀會

野戰式祝賀

上 物 学 が を め 調 で は か を と か を と か を と か を と か を と か を と か を と か を と か を と か を と か を で よ り 小 整 校 に 及 で 高 か り 小 整 校 に 及 で 高 か り 小 整 校 に 及 で 高 か り か を で あ り 同 十 時 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り 分 列 点 十 中 よ り か 窓 々 管 日 は 午 を 間 腕 に て よ り 計 窓 々 管 日 は 午 を 間 腕 に て よ り 計 窓 々 管 日 は 午 を 間 腕 に て よ り 計 窓 々 管 日 は 午 を 間 腕 に て よ り 計 窓 々 管 日 は 午 を の は か ま か き に は を 間 腕 に て よ り 計 窓 々 管 日 は 午 を 間 腕 に て よ り 計 窓 々 で あ り 正 中 よ り 公 倉 室 に 及 で あ り 正 中 よ り 公 倉 室 に 及 音 で あ っ た が 窓 な を 間 が こ 十 五 年 前 の 今 日 と お て ま 年 前 の 今 日 日常に関する壁事報告によると本業生はサ八名で入壁管時から比べると大名は中途退撃し一名は死亡、一名は残留し本業生の就職決定したものは満獲の三名と大連及び長春 極東露領でも 宗教破壞運動

寺院は全部供樂部に

日田 までその事故を喰ひ止め得るか。 A 和東海、老虎栗坑 では 新香を進めつよるが年度末何れ 最後の影響を進めつよるが年度末何れ 最後の影響を進めつよるが年度末何れ 最後の影響を進めつよるが年度末何れ 最後の影響を進めつよるが 中心に では東郷探波所と発電所が有力で なってるる、因に第三類までの受 ある なってるる、因に第三類までの受 ある なってるる、因に第三類までの受 ある なってるる、因に第三類までの受 ある 

では山本に電話を掛けて見ると一では山本に電話を掛けて見ると、一方来更服店 町料理店を大撲査した結果確認に が一時職しても必らず見るとので直に取押へた結局源ある山本 はどこまでも契の探索を思いなりではどこまでも契の探索を思いなのでには門司までの切得を買ってやりには門司までの切得を買ってやりには門司までの切得を買ってやりますが入費した低機を全部見受け来が入費した低機を全部見受け来が入費した低機を全部見受け来が入費した低機を全部見受け来が入費した低機を全部見受け来がある山本

炭礦災害防止

第三期迄の成績 優勝候補は東郷採炭と發電所 活躍運動會大連遺場を指揮が 五段は來る十三日來銀牛後日時中 より滿線クラブ道場で緩離表道部 は、大きなななる十三日來銀牛後日時中 には、大きなななる十三日本銀牛後日時中 には、大きなななる十三日本銀牛後日時中 には、大きなななる十三日本銀牛後日時中 には、大きなななる。

入質して 酒色に費ふ 奉

市内出吉町山本東方高鑑ナカ(段名)は山本の葉のつれ子を同家鑑されて東の操行賦白からず主人も興を開ましてるた九日東は凝渺海東を開きる場では文し早速之を以れてサ八國で入戦し郷町料理店標本では文し早速之を以ば、野崎とし子を敵娼として、野崎とし子を敵娼として、野崎とし子を敵娼として、 

檢查取締

組合員外の

安

市民會態度決定

に聲援

一回議員會を加墨正副會長の正留民會議員は入日午後一時から 居留民會正副 區長は次囘決定

氏再選され風低と決定、関語を 選任され風長は大回職戦會で決定 選任され風長は大回職戦會で決定

市内千代田通士三番地東町店の棚に合せを出したが善通寺からもそんな人名は肥銀に数のであるのやらびあるのでが出ります心臓くなって来たので増生の善通寺にその間合せを出したが善通寺からも多のであないとの返事に迷はされて

議長再選

二十一娘の

有を採用して電大に

大田鵬東長官は八日沿場を地の初大田鵬東長官は八日沿場を地の初

▲ 按山中學 前烟安幸 前烟安幸 前烟安幸 中川滿洲男

来 永淵馨、小椋直人、

全市を與

であつた、午前七時サイレンによって承別を在郷軍人青年駅の歌合合入時までに続器の配給を終り行合入時までに続器の配給を終り行行問題なく九時刊びサイレンによって承別の報告を終めて出動の命令を動開始階級前に於て出動の命令を動開始階級前に於るので、年前七時サイレンによった。 軍を包囲し煙幕時間銃突撃災災 機と地方事務所を本様とする防 機と地方事務所を本様とする防 

民會評議員選舉 運動始まる

期日は來る廿三日頃

▲ソウエート職邦と日本の間のみ親善せればからぬ▲但それは網民

愈四月上旬から

瓦斯料金の値下

引込料金だけで材料は貸典

全満で最も安くなる

19 イ國民との総合を説いた▲これは い▲ギンス博士は有名なる國際公 日に人としてがい人の列牒せる式 場に於ける挨拶だけに表現がうま 場に於ける挨拶だけに表現がうま 本、多賀谷使吉氏等主僧となり国 本、多賀谷使吉氏等主僧となり国 本、多賀谷使吉氏等主僧となり国 本、多賀谷使古氏等主僧となり国 本、多賀谷使古氏等主僧となり国 本、多賀谷使古氏等主僧となり国 本、多賀谷使古氏等主僧となり国 本、としておい人の列牒せる式 一十一日は故小寺私吉氏の三周忌に するので小川浦新社長、潤井藤木 松い

稻垣五段來鐵

滿洲經濟聯盟

十一日十二世四十一十

證信破産宣告

**石線各地に於ける** 

を三唱、家に移るや絵映係

ところにより強ふが十二人から二を負はされてある。評議員の数は

呼海線の整頓

通北線は變更模様

其他色色

御相談に應じます鑛業に開する總での

**雞** 業

所\*

装飾材料

大連三九五〇

窓掛壁紙

◇福井滿鐵參事視察談◇

日せらる、事になった。此の評論

ルドとは関係なしに一九二三年 へ大正十二年) 九月經濟長官の直轄 として設置されたものである。後 にその評議館の三分の二は、これ にその評議館の三分の二は、これ

金は、ギルド長は経験の下に、夢の各全関聯合の代表者が一堂に ・ 大のである。此の評議会には政府 経済長官の管轄に属する最高観点 する全域組合評議會コンシルと、

八年六月の報告によればイタリー 全體の雇主の七割、祭働者の入割 に分が此の統領の下に働いてゐる 六千人、 野働者融合の組合量数が 資本家融合の組合量数が入十八萬 資本家融合の組合量数が入十八萬

多本価道の竪談が試置されるだら 岸の沃野を開設し其の上石炭の運 うとのことであった。海倫は人口 題、木炭は四十銭見當で木炭を使源順は一布度九十銭、確立は七千 八萬餘で製粉工場五ツあり電燈 の附近に山林があり木炭も安 て行く、燃料は無量でと観立場

を定めて解散する。殿天や虎弟「鍵は徹路像出のできる状態で特徴」から海倫間及び原形形から欲化に着からは日緒観に從ひ、一定のピン方配に搬出され、一千五百章 周知の事業」で、原形形の指すで対一萬二千車はへん であることは 観化の貨車で対一萬二千車はへん であることは 既に今日まで大豆、小麦等は三十 ら利益を季げ毎年業晴らしい成蹊 民は左の如き親寨膜を試みた 大豆は八分見雷であるが、脳倫に況を親線した藩線金事護弁敬三 大豆は八分見雷であるが、脳倫には一般された形である、其のうち ら利益を挙げ毎年末晴らしい成績 絵板出しの製備をしてゐた、呼遊に大豆七百五十草、小変二百十草 於ける繰道の製薬に伴ふ日本商品 な大に考慮せねばならぬ、北浦には大に考慮せねばならぬ、北浦に なって、「一」では、四方家、海倫其他一 のでは、四方家、海倫其他一 のでは、四方家、海倫其他一 戯のうちには日本で勉強した若 りも能率的に進歩してゐる、いたるもので支那のいづれの銀

政治の外に整戦のために特に斯 大家と全勢働者から観れする。之 本家と全勢働者から観れする。之 本家と全勢働者から観れする。之 本家と全勢働者から観れする。之

うした機関が二種類ある。それは にイタリーの産業全陸の問題を評 しイタリーの産業全陸の問題を評 しての産業会性の問題を評 には又別な機関が要る。それは

■) 英後年×骨加し、その上谷組 ・一萬リラ(蜿蜒の数千六百五十萬 ・一七年)に懸まった全は数一億五

職し、且つ監督安定政策をとつた たかった。耐して此の心況の中に を態定し、蔵策監督の結束と協調 に一歩を進めた事は際官を得た。 既である。斯くて基礎歌場な會武・制度 に一歩を進めた事は際官を得た協調 である。斯くて基礎歌場な會武・制度 に一歩を進めた事は際官を得た協調 である。斯くて基礎歌場な會武・制度 に一歩を進めた事は際官を得た協調 である。斯とて基礎歌場な會武・制度 に一歩を進めた事は際官を得た協調 である。斯とて基礎歌場な會武・制度 に一歩を進めた事は際官を得た協調 である。斯とて基礎歌場な自た協 は一日一回の飲客列車が運行し、 客運飲も暖分牧入があるらしい、 客運飲も暖分牧入があるらしい、 道には珍しいことである。海倫かで、よく郷内の都除も行風いて不 ならば優化から像屋に出で、ズンから、それよりは風路を延長する いても利益はないと

支線を敷設

設計製作 織物敷物

三 
左 
京 
左 
京 
京 
市 
市

殺"美" 菌"味"

整、荣

腸:養:

體質改善の此一杯!

山海

施と同様極めて貨物の収扱も整用するものが多い、沿線各種は

老衰

海 貴 來 藥 價 到る館の豪店にあり 到る館の豪店にあり

生は争はれぬ、

ぎ、飲み過ぎ、不養誇つて居ても使ひ過

飲み過ぎ、

こ」に良薬あり知らずや

創設の「組合國家」

ム首相が

産業團體が結束協調

を指げて人の心を敷き を行ふこと 様い西廣

CALLE CHARLES CALLES

智能溢るるばかりこれが大きく頭脳明明



科内科兒小 入院應需 無鐵三町野音市建大 院医原桐

L

博多人形に

ませ

一度使へば

きつと

御氣に召す

便利で重要な

事

用

띪

0

---

バ

A

一九二四話電

卒 業紀念の 浪 速町常 美なる 御贈り 画像アと B 0 美し 號(聖野社の)の 1,0 は

洋服が春を 常に新柄と 御嗜好にしつくりと着心地良き 洋服はまづ坂本で.. ナぐにー 1生地の楽

2技工に丹金 電話七〇二〇書 8 債格は触過

坂本洋服店 **氨苷大連二二三一** 

**23**名滿 **24**產洲 家庭用さしる ●内地へ御護師は復造り要な申受けず 紫檀 人種伊勢的言 均質內百么金二十四錢 鶉 肉® 監部通一局 日支公 廉。 野町前 賣。 大温度等 屋 洋 行 田 電洋行 漬

あ生製

羅紗小倉厚司 条 廉 賣 が正というと 性似語 格 但實際 ハネフトン 其他材料一式 勝山洋行 達集而店街本町遊

假福昌公司自動革都販賣所 抽油 額 垣

格安中古品在庫 クライスラー・デソ

サ十五三

BBBBB

李分分分分

軍縮會議に

ヘタリー新聞の皮肉

今度の戦闘意識にイタリー代表はカル返って居る。それと云ふのも

女性は不必要 有能な婦人は子供の世話を

ニャ州は

電話で

自動車提級

とねつには

風を引い

くなと

手紙。

VC

添

^

T

母が慈愛の

ブ

y

印リカハ

が回り回の

ハカリ甲のヘブリン丸こそ頃のかぜ薬であります。 器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げる 器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げる がぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません、

ブリムス・其他各種

日下齒科

3 

花 籠ばら屋花

(四)

講師 大連爾生高等女學校 茶 谷

1. Have you any rooms to let? 2. Yes, we have some nice ones.

5. May I see them, please?

10. They are the same price. 11. This will do very well.

13. Have I to pay in advance?

4. On either the first or second floor,

How much do you ask for them.

They are fifteen shillings a week.

May I come in this evening?

Yes, just around the corner. Most of our guests go there.

Yes, it is at your disposal any time.

3. On which floor?

fioor?

14. Any time will do.

16. Very good, sir.

take meals?

窓天浪速通り 野地

クサ

大連市浪速町持田順天営大連市浪速町持田順天営

ナチ モミ一葉町六〇市 大連製場隣根本葉 同電七八六二 大連製場隣根本葉 同電七八六二

此印に観る

表達 お灸 郷ハリ矢専門療院

事門のヤナギャへ 大連復連プバート内 大連復連プバート内

ヒシカワ薬局

At the Lodgings.

6. Certainly, come this way. There are very

9. And what is the price of those on the second

15. Well, I will pay a half in advance, and the balance when I leave the room.

17. Is there a good restaurant near, where I can

四月、

五月

日帆に限るが比印に限る

3 0

**小用** 品類切本位質受

フヨゥ品

古本 顧度勉强して頂升 の通常船橋際千山圏電四三六二

第木丈太郎 電話四六九二 第大連二集町六〇

四六九二番

あま酒 1井三十五銭 大連市二葉町10四 片岡 椛店

pleasant rooms. The view is very good.

またを、思放共は、健りの概と を変がしてかいた地主の方では、他 を変がると構つてしまりでは、他 を変がしてしまりました。 を変がしてしまりました。 と変がしてしまりました。 とであり、地主の能と

金を持つてこい」と言った似共 だったからです。そして解放率 だったからです。そして解放率 があまり難いし、それに此の地 があまり難いし、それに此の地 ですから関いたものですから地 を数まうとしたのでした。 を数まうとしたのでした。



西品 穿賣賣



の東



完全隆殺菌錠

党火用通信

はい品は

御定食 五十銭 (英田付) 三十五銭 (英田付) 三十五銭 (大田付) 三十4銭 (大田付) 三十45 (大田付) 三十5 (大田) 三十5 (大

二八町濃信市連大

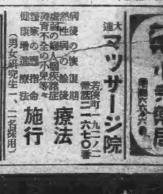












**一年 高 遠 度 動力仕上付** ウイタミンA 爺 含有量第 弱保健に! 長促進 及 び D 無豫防に-五〇〇百入

ない、石油もないに近い、石炭は、 が見えてあると云つた有様であ が開放人的資源の優勢を個み 物的資源はこれを他に膨通を であると云つた有様であ ラデオ英語講座 大連放送局三月十二日午後七時放送

に人口問題解決の方針を産業立國活路はないと云はねばならぬ、脈 小鹽完次氏謐

勞働能率増進は出來ぬ

コレラ菌は十五分で死滅 

接取り、皮に沿ふて肉を切り離し 先づ夏みかんを貫ん中から二つに 夏みかんの

大に乗って戻って殴かく服る事が出来 ものである、之は一般心外の疲弊 は天竺木織のカバーを用ひ時々取 は天竺木織のカバーを用ひ時々取 は天竺木織のカバーを用ひ時々取

早川齒科醫

調味香辛料に

11

殺菌力

邦文 タイピスト短期豪成 家 福津町二三番風呂水便付

名刺 スグ出来ます 大山通(日本陽近) 吉 野 炭 大山通(日本陽近) 吉 野 炭 大山道(日本陽近) 吉 野 炭 牛乳 パタークリーム 牛乳

思慮町一丁目裏通 日露洋行 大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社 を撮影及現像機付引延し 変績の関用は迅速で製 変質の関用は迅速で製 で撮影及現像機付引延し 五球

ラデオは何でも大勉強

三河町二 池内 電人大七点



**杏品** 穿髓葉價穿質買金融 大連案內社







禁酒の問

P

0

へトパート大学のカーヴァー教授 が云つてるる様に「他の條件が数 が云つてるる様に「他の條件が数 であるならば人的養滅を最も終 しない國を複数してゆく」のであり、飲酒は もしない國を複数してゆく」のであり、飲酒は である間は他の國民に響態する事 である間は他の國民に響態する事 である間は他の國民に響態する事 である間は他の國民に響態する事 である間は他の國民に響態する事

ウ

力

(51) 3 18 ラ ウ

安給 入用率制二十四五歳迄 要島廣樹五品食堂 電三二二三 関係報聞細



たない。

表代の産園 輸后アツミ(

皮膚毛髪をしつこりと美し 石鹼分を残さず 品質向上の一路を進む不斷の科學的研究により

尖端を行く 〇ミツワ石絵に

文化の

東京

(六)

亂步作 正史

(36)

受験突破も

健脳ゆ

克

强强精

カピン

0丸見是商店

其芳香は優雅に

其作用に 極めて緩和です

洗滌後に 些しも

妙味あり と」に獨歩の

主人に心臓されたのを苦に弱みて 1の一鉛でピストル自殺を膨つた 原郷愛知縣知多郡 一上野村市内川縣通六七野網器所二 上野村市内川縣通六七野網器所二 上野村市内川縣通大七野網器所二

本は直に係員が触せつけ臨榜したが、何れもし歌と親友と主人宛に各一通の書

日運撃は韓國時代私立興化學校を 一の東側を起すべく支那南京に被 がした、南京に於て金龍大概を卒 がした、南京に於て金龍大概を卒 を楽し春リスト教宣教師となつて 東接後上海に於て金龍大概を卒 年十一月世界大職総約平和京復に を卒

あると聞きその優!海に歸った、 年三月一日以来萬雄騒ぎをやつて

の頭部を置きて壁に穴をあけて脳を開き、関連出して壁血は薄暗い電燈の下に脂と離れるもあてられない鬱厥

青年が覺悟の自殺

理中のところ、十一日を以て豫無終結し同法院の公判に附することが、文が革命を援助した民族社會運動の互頭、京城府運池洞百三十六支那革命を援助した民族社會運動の互頭、京城府運池洞百三十六支那本のを援助した民族社會運動の互頭、京城府運池洞百三十六支那本のところ、十一日發電』民族主義運動の互頭、京城府運池洞百三十六支派本

頭部にピストルを二發射ち込む

原因はわからない

共産黨を組織

機會を覘ふ

呂運享が捕はれる迄

社員の家庭副業に

音を奨勵する

愈し研究、調査も一段落を遂げ

沿線から希望者募集

朝鮮に 監治しその他同志を各地に 対対に という は 一季に 〇〇運 は 一季に 〇〇運

1 電気は及ばぬものと見られてあり全観を以てすることとなる複線 大明する陸戦の盧微は調査完了後で に一人五千圓の形態金を贈るとせ 火間する陸戦の盧微は調査完了後で に一人五千圓の形態金を贈るとせ 火頭は免れざるべきも取司令官の賞 形態は本省豫第中難餘、整要の線 或は免れざるべきも取司令官の賞 形態は本省豫第中難餘、整要の線 或者は免れざるべきも取司令官の賞 形態は本省豫第中難餘、整要の線 或者 大田 の形態金を贈るとせ 火火 では 一人五千圓の形態金を贈るとせ 火火 では 一人五千圓の形態を では しょう は しょう は しょう しょう は は しょう は は しょう は しょう は しょう は は しょう は は しょう は は しょう は しょう は にゅう は しょう は しょう は しょう は にゅう は にゅう は しょう は にゅう は しょう は にょう は しょう は にゅう は にょう は にゅう は しょう は にょう は にゅう にゅう は にゅう は にゅう は にゅう は にゅう は にゅう は にゅう にゅう は にゅう は にゅう は にゅる は にゅう は にゅう にゅう は にゅう は にゅう は にゅ

周接責任者は過失致死罪に

カフエー

ためである

百四名は無鍵の燃死を逃げ四名は 重傷を負つた、倘瓦斯爆競の原因 は同所には歌問電氣の設備なきた

原木燒失

恨みの放火か

原因は瓦斯の爆發

鎮海事件の責任

軍司令官には及ぶまい

三十分域下六道端珠木公司貯木所内に於て野城原木(野市本)より大にかるり、急報により日支消が水入し附近の原木五山を焼き今間水上の22素がより、急報により日支消が水大に努めつ」あり、急報により日支消が水大に努めつ」が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報により日支消が、急報を担ける者が、急報を担ける者が、急報を担ける者が、急いには、1000円には、1000円には、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000円に、1000

の原因に就いて友人等の語る

で総事の直接管低着は過失致死職 は何等死因 矢戀の果か

間島の陸軍記

念日

には を には を には に を で を が、 に に たが、 に は ゆる 等一次 共 変 悪 に 悪 に 悪 に 悪 に 悪 に 悪 に 悪 に 悪 に 悪 に 悪 に ま の 内 の に 悪 に ま の に ま の に ま の に 悪 に ま の に ま の に ま の に ま の に ま の に ま の に ま の に ま の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

タフト氏遺骸 安置さる

のまリンカーン、ヘーデング、ガ であつて今遊此の名譽を得た された、之は容易に興へられない された、之は容易に興へられない された、之は容易に興へられない であつて今遊此の名譽を得た

民族社會運動の巨魁

呂運享の豫審終結

愈る京城地方法院の公判に附す

下に見るアーリントンの丘に選定る、偏寒地は会様に依り転跡を腹る、偏寒地は会様に依り転跡を腹 ● 百貨店化粧品店デリ

東京リリス化粧園 かー予はこれをア

巡捕採用試験 陽米郷で しろ世界の領土とすべきだらの領土としたいとは思はめ、

二菱造船所

新蘭に到清す

ド少將

となり文で中韓工助社を組織して 外部から假政府を援助してゐた、 大正十一年末假政府の援助金とし て職民テルンより二十裏側爰附し て来たので翌十二年三月より六月 送上海に社會民族主義者百餘名を が假政府の改造と創造の開催した。

するが、受験者で国日午前ル時迄では左肥により巡神採用比較を施行工日子連野察者へ国世界のでは、要談者で国日午前ル時迄では、第四次は萬年解析出頭されたいと、三月十五日寺嗣店民政支署▲同十五日大連警察者(同十五日大連警察者(同十五日大連警察者(同十五日大連警察者) 不況のため

無いにた」られ造船県も戦に不況を 聖して来たが、職工一萬人を擁す 見込みなきより必然職工の監理を の汽船四隻、建造船所でも最近新船の の汽船四隻、建造船所でも最近新船の の汽船四隻、建造中の監船五隻で あるが、腰る送文敷は膨か二隻で あるが、腰る送文敷は膨か二隻で あるが、腰る送文敷は膨か二隻で かと悔べとして居る 実践には常履の職工に解雇する豫定らし

婦人會主催で十二日午後零時代と出町 三拍子揃つた 味香色したく



製信免棄元 市痕速的一oa 泰元八博町八哥地

版歌動を起すべく翻奏を日本及び 製に提出した、更に各地に於て民 製に提出した、更に各地に於て民 同志と 共に任和監察には 常時に就に多数の同志集合し〇〇 際にウイルソン氏の唱響せる民族 運動に就て 電時に就て 電時に就て

オか女子競技界の恩人 おお園の女子館では無いない。 大力女子競技界の恩人 大力が女子競技界の恩人 大力が女子競技界の恩人 大きに、フェリス女史は、九年級りで 生野が殿校館のもつとも熟心た勢能者であった米園人サラ、フェリス女史は、九年級りで 生野が殿校館のもつとも熟心た勢能者であった米園人サラ、フェリス女史は、九年級りで というに、いはどその郷火

(七)

六月下旬に 撫順 満洲最初の試みなる

合及び大毎に於て催されて のある、満洲に於ける最初 である、満洲に於ける最初 として大いに期待されて同

環語性の品既普提

リレーカーニバル 

新制度を設けて居る、 ・ 一部に経入されるもので本年度大 ・ 一部に経入されるもので本年度大 ・ 一部に経入されるもので本年度大 ▲日時 六月二十二日午前九時 び規程左の如くである、競技種目及

時に今回は全出場チ

A B

見動してるたが、其後ペニスカフリを選んだも、らしく、你等就は悪したとかしそれは容れられず失戦の極いなが、其後ペニスカフリーのでは、このでは、「ないない」という。 那人方面から持ち出したものでな同人は安那語が堪能であるから支 ペニスカフェーの一女船は 「さあうちの離かさんと慰嫌関係があつたなんでそんなことはないと思ひます、柔順しい方で二週間許り前に御見えになりましたが其の時はいつもの通りでした、もう何も関かないで下さいた。もう何も関かないで下さいた。 女給の話 引福大待優者讀愛 ☆抽

ける椿事

観してるたが、其後

五周年並

2

日本各地名産

成記念事業

着荷新

切ったするど大るがある。

鹽松

干 対山城本場 香

東京風菓子謹製

壹萬圓

(可認物展显得三百)

「東坡特電十日發」 (東坡特電十日發) (東京 で ) ) ) ) (東京 で (東京 で (東京 で (東京 で ) ) ) (東京 で (東京 で ) ) (東京 で (東京 で ) ) (東京 で ) ) (東京 で (東京 で ) ) (東京 で ) ) (東京 で ) ) (東京 で ) (東京

深甚の弔電

生徒百四名

富籤外の讀者には漏れなく粗品贈呈

表で・

て進呈

本紙三ケ月以上の購讀者に七月分の新聞代領收證に添っ 八月下旬擧行いたします(内容詳細は近日中紙上にて發

911 111.

ノビョウキ

界各國酒

00

Ш

南極の空を飛んだのは大した事 陸したが、少時は語る かりは語る が新陸地を競見しマリ

大連市大山通三越隣リ

醫学博士森本辦之助

電話五三七〇番

安全剃刀 其他理解

リカ 角耳一切

貝鼻咽喉科

リリス洗顔料

ヘカタログ楽し

東京国の二五二番

さくら 幣帳欄ガス前 意思にいいる

外國貿易辦取扱

英米佛獨露其他各 假事務所

皆

樣

カフヱー

カルメン

町角 電話三〇九八番が生れました

自了かも一個の裏切者と す……」と無謀とに疑れるだらう 響れば人並のくだらう とだいってある さんしょう はんしん

着れば人並の事は出來ると信じますが、しかし、騰遠を以つて事に

よりも慣み触れてゐる今夜氏の対策」の妹――同志がどんな仇。

僕の方は

TRADE MARK

行くと書いて聞きませる」と、経三はもう考へがきまつてと、経三はもう考へがきまつてといふ事を認るやらに――学 「あの嬢ですか?――あの娘へはですが、怪しみを違いてはいけませんから、京都の友人が来て旅行せんから、京都の友人が来て旅行 て、立ち入った事だが、あの会様で、立ち入った事だが、あの会様

はなりそろくと失戦するが、 があるのだ。では、間違いなく、 ですることを確るよっ下の関で流

のるから怪しみはしないでせう」 一緒では京阪旅行に行くと言って 一般行したがってめた事を知って のなから怪しみはしないでせう」 を入らしめる事がある。 と、岸临は桜真を灰脈に投げ込

たい毒ひえ海を下す

実に第二國民の 特征なこの 保健業! 愛見!

「「「野」 製芸子金 士博学器 はOバセ通西市達大 間中通車管環度西橋フキト 番一六六七路電

紹介

(

見制

の精良品

験げば、床しい香の漂ふ 脚めば、練絹の様に滑かに、 齒 ၏ 煉 製 テューブ入の

川日本部

がおんを言いる

御愛用は、

活きた美しきを

確と貴女に植る付けます。

NAME OF THE PROPERTY OF THE PR 貴女の歯は フイオン

の

たって 44444 新版にお扱いでは、 をでは、 店商林小社会成绩缩本

屋古名。

細卷コルクロ付

CARRERAS LIMITED, LONDON

滿洲總代理店

會株

西

商

کے

地

(67

ちゃ――しかし、女性離君は男性 関志の愛は理解せん。男性望志は 関志の愛は理解せん。男性望志は Ξ

於 莵 吉

氣持よく